

演劇レーベル Bö-tanz

公演用台本

Bö-tanz Special Issue : Seven Deadly Sins 4/7

Greed

—グリード[貪欲]—

私は緑という名の赤き粉をゆっくりと吸い込む。この大いなる矛盾を、矛盾だらけの私の身体に取り入れる。相反する色の中で混じり合い、そして、貪欲なまでに光を奪う・・・

作：はなださとし

Bö-tanz Special Issue : Seven Deadly Sins 4/7

「Greed ―グリード[貪欲]―」

主な登場人物

<新規キャラクター>

松沼 真弥 (まつぬま・まや) アップルプロントエージェンシー所属のアイドル。ついうか、今はGthic系眼帯女。[←新規じゃないけど、キャラ的に新規]

マイケル・K・辻 (まいける・K・つじ) 元アグリバイオ社研究員。バイオ枯葉剤<エージェント・グリーン>の制作者

伊沢 武彦 (いざわ・たけひこ) 青葉会系暴力団構成員。青葉会系組織のシャブの流通を仕切っていたとされる。

東尾 海斗 (ひがしお・かいと) 青葉会要組準構成員。何故かエンジェル・バイトを捌いているみたいだが・・・

川崎 翔 (かわさき・しょう) 葉会要組準構成員。東尾と同じく伊沢の子飼いのチンピラ。

木田 (きだ) 葉会要組準構成員。東尾と川崎の舎弟。

江口 (えぐち) 葉会要組準構成員。東尾と川崎の舎弟。

石田 玲央 (いした・れお) 武藤組と繋がりのある渋谷のプッシャー

川上 琢也 (かわかみ・たくや) プリティエンジェルの裏サイトを管理していたネット管理者。

<いつものヤツら>

剣崎 龍太 (けんざき・りゅうた)

檜山 怜子 (ひやま・れいこ)

梯鳥 信司 (でどり・しんじ)

南 鈴花 (みなみ・すずか)

一瀬 毅 (いちのせ・たけし)

安岡 志帆 (やすおか・しほ)

梶井 幹夫 (かじい・みきお)

麻木 さくら (あさぎ・さくら)

黒田 清 (くろだ・きよし)

宇喜田 優 (うきた・まさる)

0. 暗闇に抱かれて／流通革命ってヤツ／マニア向けの赤い粉

暗闇。まるで鼓動のように定期的に響く、電子音。

と、女性の声が・・・

女 ・・・暗闇に抱かれて、私は微睡（まどろ）む。ここには光もなく、色もない・・・
ただ暗闇だけがあって・・・ ゆっくりとした動きが私を揺さぶる。まるで、ゆっく
りと回る回転木馬。そこには月もなく、星もない・・・ 漆黒の木馬にまたがり、私
は揺れる。私はやっとここにたどり着いた。いいえ、戻ってきたの・・・（恥ずか
しそうに笑って）どうして戻ってきたんだろ？

舞台にゆっくりと明かりが射し始める。明らかになる声の主の正体。

麻薬乱用撲滅キャンペーンのキャラクター、松沼真弥である。右目には白い眼帯。

と、他方に明かり。警視庁刑事部捜査一課特捜班の刑事・剣崎龍太と、その直属の上
司である捜査一課長・檜山怜子がいる。

桧山 麻薬乱用撲滅キャンペーンのキャラクター、松沼真弥の失踪。池袋での街頭キャン
ペーンのすぐ後に煙のように消えた・・・

剣崎 あの狙撃未遂事件で九死に一生を得た・・・ つまり、命に関わる大事件だったから、
しばらくは芸能活動を休止するって名目で社会の目はごまかせてはいるが・・・

桧山 でも、一部の週刊誌やゴシップ誌では、ちらほらと根も葉もない噂が誌面を踊らせる
ようになってきたようね。

剣崎 人気絶頂と言うほどではないにせよ、有名アイドルだからな・・・

桧山 あら、酷い言い様ね。

桧山 捜索願は？

剣崎 出ている。松沼真弥に身寄りはない。だから、事務所が届け出をした。しかし、「特
異家出人」とは判断されず、捜索活動も公開捜査も行わないこととした。

桧山 自らの意志での失踪？

剣崎 そう判断された。事務所としても、事を荒立てたくなかった。そんなところだろう。

桧山 狙撃未遂まで起こったっていうのに？

剣崎 ある種の圧力、または思惑があったのかも。

桧山 思惑？

剣崎 ロリータデートクラブ「プリティ・エンジェル」に絡んでいる輩がここにだっている
だろ。そいつらの思惑。これ以上、痛い腹を探られたくないってところか。（と、舌
打ちをする）で、松沼真弥の捜索願は単に警視庁データベースに登録されただけで、
事実上なんのアクションも執られない。で、失踪から1年と8ヶ月・・・（顔を桧
山に向け）なあ・・・

桧山 なに？

剣崎 ・・・消されちゃったかな？

桧山
剣崎 松沼真弥はエンジェル、すなわち天宮儀と繋がりがあった。その上、ヤツに楯突いたんだ。当然 . . .
桧山 ねえ。
剣崎 どうしたんだよ。
桧山 私には、どうしてか、そう思うことが出来ないの。松沼真弥と天宮の関係はそんな浅いものじゃない . . .
剣崎 浅かろうが深かろうが、相手は天宮だぜ。人の命なんて、毛ほども . . .

剣崎の台詞の途中で照明が消え、松沼への明かりとなる。

松沼 私を呼ぶのは誰？ 誰なの？（はっと気付いて）ママなの？ ねえ、ママ？ でも、ママは . . .

と、不意に音響が途切れ、ピーという不快な正弦波が響き渡る。
人工心肺装置の停止を示すアラームだ。
舞台後方に立つ男に明かり。エンジェルの片腕、宇喜田優である。

宇喜田 残念ながら、お母様はたった今息を引き取られました。お悔やみ申し上げます。
松沼 （か細く）あなたが . . . あなたがやったの？
宇喜田 君はもうひとりぼっちだ . . . 先日、そう言いませんでしたっけ？ でも、よく生き延びましたね。本当に運の良い . . . 約束通り、エンジェルに会わせてあげましょう。

雷鳴。稲光。平手打ちのように宇喜田への明かりが消え、松沼だけの照明となる。
降り始めた雨。豪雨 . . .

松沼 ママは . . . ママが死んだの？

剣崎・桧山に明かり。

桧山 宇喜田が、あの天宮の片腕のあいつが、松沼真弥にこう約束したそうじゃない。「生き延びることが出来たら、エンジェルに会わせてやる」 . . .
剣崎 会わせることは約束したが、命の保証まではしなかったんじゃないか、宇喜田は？ それにヤツらは . . .
桧山 松沼真弥の母親を殺している？
剣崎 （頷く）
桧山 確かに、医療法人愛聖会、北軽井沢サナトリウムの特別病棟に入院していた彼女の母親が亡くなったのは事実よ。でも、彼女は ALS、筋萎縮性側索硬化症の末期だった。いつ息を引き取ったっておかしくないと言う状況だった . . .

剣崎 死んだのは、あの狙撃事件のすぐ後だ。偶然とは思えないだろ？ ヤツらは裏切った彼女の母親を見せしめとして亡き者にした・・・

桧山 証拠は？ 松沼真弥の母親の遺体は司法解剖にも行政解剖にも回されることはなかった。病死。ありきたりの。不審な点は一切見あたらない・・・ ねえ、剣崎？ 「殺し」と言い切るからには証拠があるんでしょね？

剣崎 残念ながら確証はない。今となつては、それを確かめるすべもない。ただ、これだけは言える。俺たちがもっと迅速に行動を取っていたら、母親だけでなく、松沼真弥自身の命だって・・・

桧山 真弥自身の命？ 剣崎。私はこう思うの。松沼真弥は殺されてはいない。当然、当て推量。残念ながら証拠もなにもない。でも、彼女は未だ生きている。だって、彼女は天宮を心の底から愛していたんでしょ・・・

剣崎 それ、逆だろ？ 天宮が心の底から愛していたって言うんなら、分かるけど・・・

桧山 天宮は、自分のことを心から愛する者を殺しはしないんじゃないかな。だって、そうでしょう？ それは駒として十分に使用可能な訳だから。「愛のためなら命を捨てたっていい」・・・そんな事を言うロマンチストさんは天宮達のマインドコントロールでちどころに「殺人兵器」に変貌する・・・

剣崎 それ仮説としては無理がないが、なんかグロ過ぎる考えってヤツぢゃ・・・

桧山 天宮に絡む事件で、グロくなかったことなんてあるの？

剣崎 (ため息をつき、渋々同意する) なあ、桧山。女性としてのお前にひとつ質問してもいいか？

桧山 ええ。

剣崎 ...自分の母親を殺したヤツを、それでも愛し続けられるもんなのか？

桧山 逆よ。愛している人が自分の母親に手をかけただけ・・・

剣崎 同じだろ、それ？

桧山 いいえ。それって全く違うこと・・・

桧山、台詞を言い切ると退場する。小首をかしげつつも、剣崎が退場し、舞台は松沼、ひとりとなる。

松沼 何故私は、彼の元に戻ってきたの？ そして、また私は彼の元から去っていったの・・・ 何故？ どうして？ 私は、暗闇に抱かれて微睡む。ここには光もなく、色もなく・・・ そうかしら、色も光もここには無かったんだっけ？

と、現れるひとりの男。アタッシュケースを持ったその男は、青葉会系暴力団要組構成員、伊沢武彦(いざわ・たけひこ)である。おどおどしつつ、周囲を覗いているようだ。いや、誰かを捜しているのか・・・

松沼 ここよ。青葉会要組の伊沢武彦さん。

伊沢 (たいそう驚いて) 馬鹿野郎！ こんなところで、組の名前なんか出すんじゃ・・・

松沼 別に構わないでしょ？ ここには貴方と私しかいない・・・

伊沢 まったく、脅かしっこなしだぜ。頼むよ。

松沼 脅かすつもりはなかったわ。

伊沢 全くこんな薄気味悪いところに呼び出しやがって・・・俺はこう見えても、廃墟とか、ダメなんだよ。なに、その後ろの暗がりの大きなヤツは・・・

松沼 (振り返り) あれ? カルーセル・・・

伊沢 か、カルーセル麻紀か? ニューハーフの・・・

松沼 (伊沢の言葉を断ち切るように) カルーセル。回転木馬のことよ。

伊沢 回転木馬だあ? っていうか、気持ち悪いなあ、ほんと・・・なあ、本当にお前なんだよな、仲買人ってヤツは・・・(用心深くまわりを覗いて) っていうか、本当に、一人か?

松沼 ええ、一人よ。

伊沢 (独りごちるかのように) しっかりよお、でけえ取引だって言うのに、こんな小娘とはね・・・おっと、これは失礼だったな、ビジネスパートナーに・・・すまなかった・・・

松沼 気にしないで。甘く見られるのには慣れているから・・・

伊沢 (笑って) 面白いおねーさんだな。

松沼 まあね。

伊沢 (と、松沼の顔をのぞき込むように見つめ) ん? っていうか、ねえさん。以前どっかで会ったことがあるか?

松沼 (微笑んで) いえ。

伊沢 そうか? なんか見覚えが・・・

松沼 勘違いよ。または、他人のそら似? そんなことより、ビジネスよ。エンジェル・バイト。ひと月に供給できるのは2万錠。単価は一錠1,000円・・・

伊沢 せつ、千円? ちょっと待て、お前。話が違うじゃ・・・

松沼 (微笑んで、念を押すように繰り返す) 1,000円。

伊沢 なあ、もう少し、どうにか・・・

松沼 (首を横に振り) どうにもならない。こちらも商売なんだから・・・末端価格2,000で売れば、ひと月で2,000万円の利益になる。十分でしょ?

伊沢 あのかなあ、こっちも直販するって訳にも行かないんだ。仲介のプッシャーを何人が挟まなきゃならない。そしたら・・・

松沼 あら、流通経路の簡素化。流通革命ってヤツよ。

伊沢 家電量販店(ヤマダ電機)じゃあるまいしよ。そんなことしたら、すぐにマップに流通ルート遡られて・・・なあ、分かるだろ? こっちも、ばれる訳には行かないってところもあってなあ。青葉会絡みの組織からのシャブの供給は細るは、価格は青天井で跳ね上がるわ。シャブ売やめるしかねえぎりぎりのところまで追いつめられてんよ。だから、こうやって、上の青葉会に内緒で、お忍びでさあ・・・

松沼 (微笑む)

伊沢 なあ、頼むよ。足下見るなよ・・・

松沼 足下見るのが、私たちのビジネスのやり方じゃないのかしら?

伊沢 (ため息をつき) 今日は1,000万しか持ってきてねえ。だから・・・

松沼 じゃあ、半分の1万錠ね。
伊沢 おいおい、ディスカウントなしか？ これから、巔の客になるって言うのに・・・
松沼 (微笑みながら、首を横に振る)
伊沢 端っから、半分しか持ってきてねえ。そういうことか？ (笑って) 喰えねえ、ねーちゃんだな。ほんと・・・

松沼、手に持った「たわいのない紙袋」を突き出す。渋々、アタッシュケースを持って松沼に近づく伊沢。アタッシュケースを渡し、紙袋を受け取って中身を確認する。伊沢がふと顔を上げると、松沼が手のひらを上にして伊沢に何かを示そうとしているのに気付く。

伊沢 なんだ、それは？
松沼 わたしからのプレゼント。初めてのお客様への・・・
伊沢 赤い粉？ 新手のドラッグか？
松沼 そんなところ・・・

と、言いながら、手のひらを伊沢の顔のそばへ持っていき、息を吹きかける。巻き上がる赤い粉。逆光にきらめく粉末。赤い蛍光を発してきらきらと輝く。幻想的なまでに美しく、光の霧が顔を包み・・・
耐えきれずに咽せる伊沢。

伊沢 ごほ、ごほっ・・・ なんだ、こりゃあ？
松沼 気持ちよくなるはずなんだけど。マニア向けすぎたかな？
伊沢 マニアだあ？ てめえ・・・
松沼 (笑って制す) 冗談よ。ほんの冗談・・・ 残りの1万錠が欲しいなら、キャッシュを持参することね。
伊沢 (松沼をにらみつけ)・・・分かった。

松沼をにらみつけながらも退場する伊沢。その背中に別れの言葉を投げかける松沼。

松沼 また、お会いしましょう・・・
一人きりになる松沼。真白き右目の眼帯・・・

松沼 暗闇に抱かれて微睡む。ここには光もなく、色もなく・・・ いえ、違うわ。色はある。(手のひらを持ち上げて) 見て、手のひらの上の赤い粉。炎のごとき緋色の粉。エンジェルはこれを「緑」だと言った。こんなにも赤いのに「緑」だと・・・ 私は尋ねる。「何故緑なの？」 「緑なのは、色ではなく、これ自身の名前。」と、彼は答える。それが可笑しくて、私は吹き出す。赤い絵の具に緑を混ぜたら、黒くなる。同じように赤いものに緑と名付けたら、それは濁って光を失ってしまうでしょ？ 彼

は言う、「これは生きている」と。そして、「その命が死を呼ぶ」とも・・・ 生きているのに死を呼ぶなんて、これもまた、赤と緑の補色の関係。混じり合っては光を奪う。私は緑という名の赤き粉をゆっくりと吸い込む。この大なる矛盾を、矛盾だらけの私の身体に取り入れる。相反する色が私の中で混じり合い、そして、貪欲なまでに光を奪う・・・ 闇闇に抱かれて、私は微睡む。漆黒の木馬にまたがり、私は揺れる・・・

ゆっくりと舞台が暗くなっていくのに呼応し、フェードインしてくる主題曲「Your Mercury Bullet (←チープな遊園地風な雰囲気 version。ジントっていうの？ っていうか、三拍子にはできないかなあ・・・)」。

と、ともに闇よりゆっくりと出現するオープニング映像。

<オープニング映像>

オレンジ色の光。時折陰り、そして揺らぐ・・・

スーパーインポーズされる<劇団名>と<タイトル>。次いで、現れては消える<配役・役者名>・・・

揺らぐオレンジ色の光。甘かったピントがゆっくりと合ってくると、それがロウソクの炎であることが分かる。マクロレンズで極端にクローズアップされたロウソクの炎。その光を時折遮るのは、紙で出来た「馬」の群れだ。それは走馬燈である。紙を切り抜いて作った小さな陰灯笼。きつとケーキの空き箱を利用して作られたもの。スポンジケーキを支えていた金属の支えを支点にして回転する紙の「馬」。軸に取り付けられた風車が灯火の上昇気流を受け、「馬」の群れが軽快に回る。それはまるで遊園地の回転木馬。幼稚な、胸が締め付けられるほどに稚拙な、紙製の回転木馬・・・

と、軽快に走っていた「馬」が、急にその回転を止める。きつと、何かの弾みで、支点から外れてしまったのだろう。

ロウソクの炎が大きく揺らめき、紙の「馬」に燃え移る。オレンジの炎をあげて燃え上がる「馬」。

紙製の「馬」の群れが、小さな炎に舐められて、捲れながら黒い炭と成り果てる・・・

スーパーインポーズされる<制作：演劇レーベル Bötanz>の文字。

ゆっくりと映像がブラックアウトしていき、舞台は闇となる。

1. 路地裏の散歩者／「半殺し」が大人のマナー／イタ飯ワイン付きの行方

暗闇に「カチャカチャ」と金属が軽くぶつかり合う音。

ゆっくりと明転すると、舞台の上には殺意を孕んで、向き合う若い二人の男。

一方の男の手にはバタフライナイフ・・・

二人の若い男はチーマー風だ。チーマー？ 今時めっきり聞かなくなったが、まだ存在しているの？ っていうか、「チーマー」って言葉自体、死語じゃね？ って、まあまあ、そんな目くじら立てるなよ。なんか、渋谷のカラー・ギャング風って感じでご理解いただけるなら・・・ っていうか、「カラー・ギャング」も死語だよなあ(◎-◎;)？ じゃあ、どう言えばええっちゅーの？ とにかく、なんかそんな感じでね(ノ°◇°)ノ まあ、とにかくこいつらの名前は、玲央(れお)と海斗(かいと)でOK？ で、ナイフ持ってる方が玲央だ。

ふと気付くと、一触即発の二人の間に、黒づくめの男が一人。

黒づくめの男？ ああっ！ でっ、梯鳥信司だ。関東信越厚生局麻薬取締部捜査四課の・・・ っていうか、危険な若造に挟まれて、絶体絶命？ ・・・の割には、結構余裕ありそうだけど(°_°)？ (っていうか、この手の顔文字も「死語化っていうか、死顔文字化」しつつあるのか・・・)

梯鳥 (感心して) へえ、モノホンのバリソン・ナイフじゃん。見て、見て、蝶のレリーフ入りだよ。ベンチメード社製だあ。っていうか、今時、手に入るんだ、これ・・・

玲央 なあ、分かってんだろ。ここはうちのシマだって・・・

梯鳥 っていうか、マル無視？

海斗 ああ、知ってる。俺は遊びに来ただけだ・・・

玲央 遊びに来ただけ？ おい、お前が派手にネタさばいてんのは分かってるんだよ。

梯鳥 ネ、ネタ？ ちょっと聞き捨てならないが・・・

海斗 (携帯を取りだす)

玲央 仲間呼ぶ気か？ やめとけ。戦争になるぜ・・・ 知ってるだろ？ こっちには武藤組がついてる・・・

海斗 (携帯を操作しつつ) こっちにもな・・・

玲央 (冷たく笑い) 青葉会、要組だろ？

海斗 さあな。

玲央 とぼけんな！ (ポケットからピルケースを取り出し示す) なあ、どうして要組がこいつをさばける？

梯鳥 あれあれ、ドラッグ？ っていうか、これってエンジェル・バイト？ ねえ、ねえ？

玲央 うるせえな、おっさん。こっちは仕事だ。

梯鳥 (嬉しそうに) やっと、こっちの存在に気付いて・・・

玲央 失せろ。(海斗に) 答えろよ。こいつはうちの専売特許だ。どうして要組がこれをさばける？ どこから、手に入れた・・・

海斗 知らねえな・・・

玲央 素直じゃねえな・・・
梯鳥 そうだ、そうだ。素直じゃないぞ、お前！ ここは素直に・・・
玲・海 って、うるせーんだよ、おっさん！
梯鳥 わお、ステレオで怒られちゃったぞ！ そうそう、こうこなくっちゃ・・・(言葉と裏腹に、なんか嬉しそう、でも二人に睨まれて)・・・はい、はい、はい。すいません、すいません・・・(と、後退する)
海斗 こっちの商品のラインナップがちょっとだけ換わった・・・ それだけのことだろ？
玲央 うちの主力商品を扱われたんじゃ、たまったもんじゃねえ。
海斗 それを欲しがってるやつがいるんだ。分けてやるのが人情ってもんだろ？
玲央 分かんねえ野郎だな。だからよ。うちのシマで、でけえツラすんなっていったらっ！

急にブチギレ、ナイフで海斗を刺そうとする玲央。
その間に割って入る梯鳥。

梯鳥 ちょっと、待て、待て、おまいら、ねっ？
玲・海 なんなんだよ、お前？ さっきから！
梯鳥 刃物で刺しちゃったら、それでおしまいでしょ。っっていうか、血とか出ちゃうでしょ・・・
玲央 うぜえんだよ。殺すぞ、ごらあ！
梯鳥 殺す？ 「殺す」っっていうのはダメでしょ。ねっ？ ほら、殺人罪って申告罪じゃないから、俺が被害届を出さなくても、俺の死体が発見された時点で、勝手にマッポが動いちゃうわけ。だから、「半殺しにするぞ、ごらあ！」が正解！ 俺、絶対、被害届出さないと俺は思うから。相当なことされても、っっていうか、相当なことされちゃったからかもしれないけど、俺、絶対、被害届出さないから、君はセーフ。完璧にセーフ・・・
海斗 何いったんだ、おっさん？
梯鳥 ん？ だから、「半殺しにするぞ！」が大人のマナーだって・・・
玲央 るせえよ。(と、梯鳥をどつく)
梯鳥 痛て。暴力反対！ っっていうか、訴えるぞ！
玲央 お前、さっき「絶対、被害届出さない」言っただろ！
梯鳥 そうだっけ？
海斗 一貫性無いなあ、おっさん。お前と遊んでる暇はねえんだ。(と、拳銃を取り出し、梯鳥に向ける)
梯鳥 チャカですか？ やけに余裕ぶっこいてると思ったら・・・
海斗 失せろ。さもなきや・・・

と、舞台後方に女が立っているのが分かる。手に買い物袋を下げている。109の「○○○(←適切なショップ名を入れてね)って店の紙袋だ。っっていうか、小悪魔系婦女子に根強い人気のある雑誌アゲハでも取り上げられたことのある「○○○(←適切な

ショップ名を入れてね」だ。あれ？ どこかで見たことがあると思ったら、麻木さくらではないか？ そうだ、そうだ。でも、「〇〇〇（←適切なショップ名を入れてね）でお買い物っていうのはどうよ。っていうか、なんで小悪魔系？

麻木 梯鳥さん。絶体絶命だね？
梯鳥 さくら？ お前なんで？
麻木 （ブランドネームが入った袋を見せて）109での買い物帰りに、偶然に・・・
梯鳥 偶然じゃないだろ。（時計を確かめ）109のショップは3時間も前に閉店してるって言うの・・・ っていうか、つけてたな・・・ とにかく、危ないから、お前、帰れ。
麻木 大丈夫だよ。
梯鳥 大丈夫じゃないだろ。この状況見れば・・・
麻木 大丈夫。っていうか、梯鳥さんが無事な方に賭けてるから。
梯鳥 はっ？ 賭ける？
麻木 梯鳥さんが無事な方に賭ける。賭けに負けた方が晩飯奢りね。イタ飯かなあ・・・
梯鳥 イタ飯？ っていうか、賭けてるの、俺も？ それも、俺が負ける方に・・・
麻木 流れ上、そうじゃない？
梯鳥 それって・・・
海斗 なんなんだよ、お前ら？
玲央 マッポか？
海斗 そんな風じゃねえな。誰なんだ？
梯鳥 流れ上、喧嘩の仲裁に入ることになってしまった「人のいいおっちゃん」です。
玲央 って、あほか、お前？
海斗 しかたねえな。これ以上邪魔だてするんなら、あんたもこいつ（玲央）と一緒に事務所来てもらうしかねえな。
梯鳥 事務所って、青山のデザイン事務所とかじゃ・・・
海斗 ねえよ。組事務所だ。（玲央に）なあ、青葉会は懐の広い組織だ。新参者がはしゃいでるぐらいなら、大目に見る。でもはしゃぎすぎなんだよ。
玲央 実際、この街でドラッグを仕切ってるのは、武藤組だ。世代交代ってヤツじゃねえのか？
海斗 調子に乗んな。青葉会はその気だぜ。本気で武藤組を潰す。全面戦争だ。ここで、お前ぶっ殺して、火ぶた切ってもいいんだぜ。
梯鳥 だから、「ぶっ殺す」はまずいって。出来れば「半殺し」ぐら・・・
玲・海 うるせえ！
麻木 おっ、盛り上がってまいりました。果たして、イタ飯ワイン付きの行方は？
梯鳥 こら、煽ってどうすんだ！ っていうか、何時の間にワインまで付いたんだ！ 早く、帰れ・・・
麻木 っていうか、梯鳥さん、負けないから・・・ イタ飯、イタ飯、ワイン、ワイン・・・
梯鳥 あのなあ、お前。今すぐお家へ帰らないと！
海斗 （背後に向け、鋭く叫ぶ）翔、そこのうるさいの、黙らせろ。

麻木の背後より、唐突に若い男（川崎翔 [かわさき・しょう：青葉会要組・準構成員]）が現れ、麻木を羽交い締めにし、顎の下に拳銃を突きつける。麻木、防戦しようとするが、首筋の拳銃を見て、観念する。

麻木 まじっ、あっという間に形勢は不利な方向に・・・ っていうか、イタ飯が遠のいていく・・・

梯鳥 （頭抱えて）いわんこっちゃない・・・

海斗 翔、他のヤツらは？

川崎 あと5分で集まる。

海斗 上の判断は？

川崎 （首を横に振り）騒ぎは起こすな。

海斗 畜生。なんなんだよ。そんな弱腰でどうするんだよ！

玲央 （冷ややかに笑って）なんだよ。切り捨てられたのか？

海斗 うるせえ！（独りごちて）伊沢さんがいなくなってからってもの、からっきしじゃねえか！

川崎 海斗。どうする？

海斗 やるしかねえだろ。追いつめられて、ケツに火がついてるんだ。戦争始めなきゃならねえんだよ。今が、その時何じゃねえか？ 上にやる気がねえんなら、ここで俺が火ぶた切るしかねえ。そしたら上はついてくる・・・ 宣戦布告だ。こいつの死体、道ばたに転がしてな！

今にも引き金を引こうとする海斗。と、割ってはいる梯鳥。

梯鳥 は一い。そこまで！ っていうか、組織の許しを得ずにオイタしちゃだめでしょ。ねっ、ねっ？ ここは鞘を収めて・・・

と、銃声。海斗の銃口が火を噴いたのだ。銃弾が梯鳥の頬をかすめる。

麻木 梯鳥さん！

梯鳥 （麻木に）あっ、大丈夫、大丈夫。（海斗に）あぶねえ・・・ っていうか、危険すぎだろ。こらっ！

海斗 うるせえ！ すっこんでろ。なあ、玲央。お前死ね。

と、銃口が火を噴き、銃弾が玲央の腹をえぐる。たまらずナイフを落とし、倒れ込む玲央。と、梯鳥、海斗の拳銃を手で掴み、軽くひねる。指が引き金に挟まれてもいるのか、大げさに痛みながらもひざまずく海斗。銃を引き抜き、ひざまずいた海斗の頭に銃口を突きつける梯鳥。

川崎 海斗！

梯鳥 銃捨てろ！
川崎 お、お、お、お前こそ、銃捨てろ！
梯鳥 しょうがねえな・・・（襟元のマイクに）南、内偵の続行は不可能。諦めよう・・・

と、関東信越厚生局捜査四課捜査官の南鈴花が現れ、麻木を羽交い締めにしていた男の後頭部にゴリッと銃口を押しつける。

南 なにが、「俺に任せろ。丸く収める。」だよ。ほんと、いわんこっちゃない。
梯鳥 まあまあ、そう言うな・・・

川崎、渋々両手を挙げる。南がその手から銃を奪う。

麻木 ほっ・・・
梯鳥 （襟元のマイクに）毅、救急車は？
一瀬 呼んだ。すぐ来るよ。

と、一瀬毅（同じく、関東信越厚生局捜査四課捜査官）が現れ、腹を撃たれた玲央のもとに駆け寄る。玲央はぎゃーぎゃー騒いでいる。

一瀬 でも、大丈夫、こいつ？
梯鳥 脇腹の肉えぐられたただけだ。死ぬことはない。

一瀬、傷口を手で確かめ、止血のために強く抑える。玲央の口から漏れる、かすれた悲鳴。

海斗 ……何なんだよ、お前ら？
梯鳥 なあ、海斗君。内偵中に面倒起こしちゃだめだろ。折角の努力が不意になっちゃった・・・

海斗 な、内偵？
一瀬 青葉会要組準構成員、東尾海斗（ひがしお・かいと）。武藤組に敵対するおたくらが、どうしてエンジェル・バイトを売買できたのか？ その入手経路を知るための内偵だったのに・・・

南 （川崎の手首にがちゃりと手錠をかけ）でも、こうやってぱくられちゃったからには、この三下か、あんたに歌ってもらう以外になさそうだね・・・

梯鳥 そろそろ要組の三下どもが、獲物（武器）懐に惚かせてわらわら集まってくる頃だ。
南、渋谷署に通報は？

南 通報済み。恩を売っておいた方がいいだろ？

一瀬 恩売ってるのか、それって？

海斗 （力なく笑い）なんだよ、おっさん・・・ やっぱりマッポ・・・

と、火がついたようにツッコミを入れる梯鳥、南、一瀬、そして麻木。

「マッポじゃねえよ、麻取だよ！」

って、麻木は「麻取」じゃないですよ？

麻木 （舞台中央に躍り出て、自慢気に）ていうか、マッポと違って麻取の取り調べはハンパないぜ・・・

麻取三人 って、麻取じゃないだろ、お前？

ガックリする麻木をあえて見せようとする演出であるのか、救急車のサイレンが急速に近づいて来て、舞台も同時に暗転する・・・

2. 持ち歩くには重すぎる／ラヴは半端ないっす／カビに殺された？

舞台の上には麻木が一人。それを一本のサスが捉えている。

ため息混じりに、トートバッグから何かを取り出す。

麻木が何げなく取り出したそれは、拳銃である。それを見つめて・・・

麻木 ・・・ピエトロ・ベレッタ M8000G。通り名は「クーガー」。梯鳥さんも同じものを使
ってるって志穂さんは言った・・・ 全長 180mm。重量は 925g。マガジンに 15 発の
9mm パラベラム弾を装弾すると重量は優に 1kg を超える。女の子がポーチに入れて持
ち歩くには重すぎる・・・

麻木の背後に現れる安岡志穂。

安岡 確かに、もっと軽くて扱いやすく、安全な銃はある。でも、手に入らない、なか
かね・・・ だから、それで勘弁しろ。

麻木 勘弁するとか、しないとかじゃなく。銃なんて・・・

安岡 (麻木の言葉を遮るように) いいかい、自分の身は自分で守る。さくらは、ライフル
射撃だけでなく、拳銃の取扱にも慣れておく必要がある・・・

麻木 でも・・・

安岡 (噛んで含めるように) ヤツらは皆、銃を持っている。そして、なんのためらいもな
く撃ってくる。携帯でメールを打つほどの気軽さで、平気で脳天や心臓を撃ってくる。
大黒埠頭では私が、池袋ではさくらがその弾丸の標的になった。だろう？

麻木 志穂さん。私・・・

安岡 持つんだ。

麻木 拳銃なんて持てないよ・・・

安岡 (もう一度強く命ずる) 持つんだ。自分自身を守るだけじゃなく、信司を守るた
めに・・・

麻木 梯鳥さんを、守る？

安岡 (頷く)

麻木 梯鳥さんは私なんかの助けを求めたりしないよ。

安岡 さくら？

麻木 なに？

安岡 信司にとっての最大の弱点は？

麻木 最大の？ うーん。(独りごちて) 何気にウィークポイントだらけの人だから、最大
って言われても、選ぶのが難しいなあ・・・

安岡 (取りあえず、乗って) そりゃ、そうだが・・・って、あのなあ、お前・・・(ため
息をついて) 信司にとっての最大の弱点は・・・(と、麻木を指さす)

麻木 私？

安岡 そう。分かっていたろ。さくらが捕まったら、信司は手前の仕事も放っぽって、さくら

を救いに行く。もし、さくらの命に関わる時には、代わりに自分の命を差し出してでも、さくらを助けようとする・・・

麻木

安岡 だから・・・

麻木私を守ることが、梯鳥さんを守ること？

安岡 そう。だから・・・

麻木(仕方なく頷く)

安岡 (一瞬微笑むが、真顔となり) 撃ち方は今から叩き込む。ちょっとスパルタだから、覚悟しておいた方がいい・・・

安岡への明かりが消え、そして退場する。

麻木渋谷で、梯鳥さんが撃たれそうになった時、私がチンピラに銃口を突きつけられたあの時、私は反撃できたのだろうか。志穂さんは銃の撃ち方やメンテナンスだけでなく、戦況判断や様々な対処方法を手取り足取り教えてくれる。本気モードで教えてくれるもんだから、青あざは絶えないし、気絶だって、憶えてるだけで三度経験してる。でも、私は出来たのだろうか。私に銃口を向けたチンピラを無力化すること・・・私自身を守ることが、梯鳥さんを守ることになる。そんなこと分かってる。でも、私は・・・

と、唐突に声が響く。ちょっと「重々しいキャラが勝ちすぎた」女性の声である。

「次の方、扉の中にどうぞ(ぎい〜〜と木の扉が軋みながら開く音)」

ビックリして拳銃をしまい、一步前に進みでる麻木。

照明が微妙な感じに変化し、スパーシー(?)な音楽が聞こえ始める。

再び「いかにも」の女の声。「業平橋・占いの館へ、ようこそ・・・」

あまりの異様さに(というか、いかにも感に)ちょっとおどおどしちゃう麻木。

[本シリーズ(スピンオフも含め)の名物「一人芝居」の開始である。今回は麻木さくらさんに頑張っていただきます。では、張り切ってどうぞ!]

麻木 あっ、すいません・・・って、なんで謝ってるんだ? あの、こんにちは。「ここ結構当たる、って言うか困った時には業平橋に行けて感じ」って、幸恵ちゃんが言ったので、来てみました・・・ あっ、幸恵ちゃんっていうのは、バイト仲間で、中華料理屋の・・・ あっ、正確には元のバイト先ですね。今はとある分析センターで薬物分析のお手伝いを。志穂さんっていう優秀な分析官がおりまして、その下で・・・ あ? バイトの話はいいから、悩み事を? いやー、そう単刀直入に切り込まれると、ちょっと困っちゃうって感じでしょうかね・・・ (大仰に手を左右に振って) いえいえ、恋とか恋愛とか、そんなんじゃ・・・ だからですね。ちょっと気になる人がいて・・・ ええ、年上です。そんな2、3歳上とかそんなんじゃなく、こーんなに(両手を上下に限界まで広げる)離れてます。(なんかカチンと来て)おじさんとか言ったら失礼じゃないですか・・・(と、反省モードにスイッチして)っ

ていっても、おっちゃんには違いないんですけどね。その人にはいろいろとお世話になってるんです。勉強教えてもらったり、いろいろ助けてもらってます、(小さな声で) 命とか・・・ いえ、「命」って言うのはこっちの話で、ほら、あまり問題を重くしたくないでしょ・・・っていうか「命」は(両手を顔の前でバツ印に組み) なしにしときましよう、今日のところは・・・ で、もうすぐ誕生日なんですよ。そう、その人の・・・ 去年、偶然聞いちゃったんです。新宿のカフェで、パイの美味しいカフェなんですけど、そこでいつものように勉強教えてもらって、有機化学ですけど・・・ で、何げなくケーキの話になって、そしたら「そう言えば、昨日俺の誕生日だったな(←梯鳥のモノマネで)」って、ぼそつと言ったんですよ。わたしは「あっ、そう。」って、その一言でスルーですよ。でもね、でもね、ほんとはスルーする気なんかなかったんです。つい流れて・・・ その後、凄い悩んじゃったんです。なんでスルーなの？ あの時どうして「おめでとう」の一言ぐらい言えなかったの？ 自問自答の毎日ですよ。立場、逆だったら、私、かなり傷付いちゃいますもん。うんうん。だから今年は、日頃のご愛顧に感謝して、お誕生日のお祝いを・・・ でも、最近、なんか「つれない」んです。お仕事が忙しいのは分かるんだけど・・・ どうしたらいいんですか、わたし？ あっ、彼ですか？ はい、9月25日の天秤座です。「何事にもバランスを保とうとする人」ですね、うんうん・・・ってそうですか？「恋愛には消極的」ねえ、(考え込んで) ふーん・・・ はい？ 水星が金星と120度・・・ マーキュリーがビーナスで、積極アタック OK ですか？ で、ラッキーファッションアイテムは・・・ えっ、(聞き耳を立てるように) もう一度お願いできますか？ 小悪魔系？ (一語一語確かめるように) こ・あ・く・ま系で OK？ まさか髪をブリーチして、盛りっと・・・ はっ？ 髪型はこのままでいい・・・ で、小悪魔系？ (怪訝そうに) 大丈夫ですか？ 例えばこんな感じの服に、ニーハイ(黒)で・・・ (と、紙袋から109で購入した小悪魔系のエロカワ服を取り出し見せる。向こうが納得し太鼓判を押したようだぞ。と、満面の笑顔で) バッチリですか？ (でも、やっぱり不安になって) この髪型で、これ？ (一語一語確かめるように) ま・じ・で？

スペーシーな音楽が途切れ、照明が一本の生サスに戻る。

麻木 業平橋も、小悪魔系。ふーむ。渋谷の母とまったく一緒のサジェスチョン・・・ 姓名判断でも、占星術でも、小悪魔系・・・ (きっぱりと) 決めた。迷ってる時じゃない。コンビニで ageha 買わなくっちゃ！

猛烈な勢いで退場する麻木 [麻木さん、お疲れ様でした]。

と、舞台他方に現れる剣崎。携帯を耳に当て誰かと話しているようだ。

剣崎 青葉会要組・準構成員、川崎翔をはじめ、総勢 10 名。銃刀法違反の現行犯で逮捕。つまり、要組の渋谷系プッシャーが一網打尽って具合だ。組織犯罪対策部の第五課が出張ってきて一気にイニシアチブを握った・・・

麻木が退場し、入れ替わりに、携帯を耳に当てつつ現れる梶井幹夫（関東信越厚生局・局長）。

梶井 五課？ 銃器薬物対策課ですか・・・ っていうか、マル暴に根こそぎ持ってかれたって事？

剣崎 そういうこと。捜査一課は出る幕無し・・・ まあ、マル暴が要組のドラッグの流れを時間かけて探ることはないだろう。それじゃなくても、この大量逮捕で、武藤組にシャブ売の陣取り合戦で劣勢に立ってる青葉会の状況が最悪って状況になってるわけだからさ。マル暴にとってはそのアンバランスこそ、一番の心配事って訳だ。前科（まえ）のあるヤツもいるんで簡単じゃないが、勾留期限前に全員リリースって事になるだろな。

梶井 で、警察病院に収容された武藤組の玲央君の方は？

剣崎 撃たれたとはいえ、重傷って訳じゃない。一週間もすればリリースだろ。エンジェル・バイトを持っていた様だが、マル暴がもみ消すだろ・・・

梶井 そっか。で、真相はまた闇から闇へ・・・

剣崎 だからこそ、あんたのところが握りしめてるタマが重要って事になる・・・

梶井 海斗君？

剣崎 そう。青葉会系要組の東野海斗。商売敵でありながら、エンジェル・バイトをさばいてたんだろ？ 多分、武藤組が関知していない入手経路で・・・ エンジェル、いや、天宮が要組に直接卸していた可能性だってある。だとすれば・・・

梶井 天宮の所在を掴む重要な手がかり・・・

剣崎 （頷き）だからこそ、東野海斗だけは、マル暴の圧力を押しのけて麻取に残した・・・

梶井 おやおや、このヤマはもとはと言えば、ウチのものですよ。そんな恩に着せるような言い方は、いただけませんね。

剣崎 確かにそうだが・・・ なあ、分かってももらえないかなあ？ こっちだって仲取り持つの大変だったって事・・・

梶井 それは重々承知してますけど・・・

剣崎 だから、その努力に免じて・・・

梶井 （訝しんで）免じて？ なに？

剣崎 努力に免じて、ひとつお願いを聞いて欲しいんだけどなあ・・・

梶井 お願い？ 状況をちょこっとでも教えて欲しいと・・・ まあ、お教えしたいのはやまやまなんですけどね・・・

剣崎 それもそうなんだが。今回のお願い事はそれじゃない。

梶井 何なの、勿体つけて。やだなあ・・・

剣崎 一瀬毅君を捜査に貸してくれないかな？

梶井 はっ？ 毅君を？ IT担当として？

剣崎 いや、力を貸していただきたいのは、ITの能力ではなく、彼の持つもう一つ的能力、すなわち「ヲタクカ（＜おたく・りよく＞と読む）」。

梶井 「ヲタクカ」？

剣崎 失踪した松沼真弥の捜査は完璧に行き詰まってる。ロリータデートクラブ<プリティ・エンジェル>の秘密を知る者。すべての黒幕、天宮儀と繋がりのある彼女の話は是非とも聞きたい。「失踪したアイドル！ それを追う刑事!!」 小説だったら、「紆余曲折を経ながらも、確実に距離は縮まり、そしてついには・・・」って展開なんだろうが、現実はそのようなドラマチックには行かないもんだ。そこで・・・

梶井 毅君の「ヲタクカ」？

剣崎 そう。ヤツは大の真弥ちゃんファンでもあることだし、このなんともしがたい膠着状態を・・・

梶井 (強く) 剣崎さん。

剣崎 やはりダメ・・・

梶井 いや、真弥ちゃんのためというなら喜んで力をお貸しいたしましょう。

剣崎 はあ？ いいのか、そんなに気安く、二つ返事で？ 梯鳥がなんて言うか・・・

梶井 梯鳥は私が何とか説き伏せてみます。なにせ真弥ちゃんのことですから。私も本当に心配していたんですよ。真弥ちゃんがどこかでひどい目に遭っているかもしれない。そう想像するだけで、夜もおちおち・・・

剣崎 いや、そこまで好意的だと逆に気持ち悪いな・・・

梶井 というか、剣崎さん。その協力要請ナイス過ぎです。毅君の「ヲタクカ」はきっと役立つはずで。で、こちらにはもうひとり強力な「アイドル・ヲタク」がいるんですが。特に「真弥ちゃんに対するラヴは半端ないっす」って逸材が。毅君と共に、その男もお貸しいたしましょう。

剣崎 逸材？・・・まさか？

梶井 (自分を指さし) ご明察！ 私です。梶井幹夫、微力ではございますが・・・

剣崎 いい。毅君だけでいい。

梶井 (シュンとする・・・)

剣崎 梶井さん、いい歳して拗ねないの。こちらが得た情報は逐一報告するから。欠かさず報告するから・・・

梶井 情報くれるんなら、渋々ながら了承・・・

剣崎 (独りごちて) ほんと面倒くさいおっちゃんだな・・・ (あっ、独り言が梶井の耳に届いちゃったみたい。でも、気にもとめない剣崎さんであった) でも、本当にいいのか、毅君借りちゃって？ 青葉会系要組の海斗君っていうエンジェル・バイトの供給ルートを坂上れる「上玉」握ってるんだし、その捜査だって佳境に入りつつあるんじゃない・・・

梶井 (立ち直って) いや、それなんです、こちらも行き詰まってるんですよ・・・

剣崎 行き詰まる？ 海斗君の口が堅くて、歌っちゃくれないと？

梶井 (口ごもって) それならまだ打つ手はあるんですが・・・

剣崎 なんだよ、口ごもって。どうしたっていうんだ？

梶井 あのね、海斗君なんですけど・・・ 今、病院なんです。

剣崎 は？ 病院？

剣崎の驚きの表情で暗転し、二人は退場する。と、入れ替わって登場する一瀬。と他方から現れる南。ここは病院の待合室である。それ風のアナウンス・・・

- 一瀬　で、どうだって？
南　（首を横に振り）良くないね。益々病状悪化してるように見える。
一瀬　悪化？
南　かなりね。
一瀬　でも、真菌感染だろ。抗真菌剤の投与で・・・
南　海斗君さ。尿道炎だか、性的接触による感染症だかで、拘留中も抗生物質を飲み続けてた。それが・・・
一瀬　菌交代症を引き起こしたってこと？
南　まあ、そんなことになるかな。こんな状況じゃ、取り調べはまだまだ先のことになりそうだよ。
一瀬　折角の「とっかかり」だって言うのに・・・（悔しそうに首を横に振るが、顔を上げ）で、梯鳥さんは？
南　主治医と長話してた様だけど、さっき病室の方へ・・・あっ、そうそう、梯鳥さんからの伝言を言い忘れてた。
一瀬　伝言？
南　「すぐに梶井さんに連絡を取り、指示に従え」だって・・・
一瀬　梶井さんからの指示って？
南　剣崎からの捜査協力要請だって。
一瀬　（嫌そうに）え？
南　失踪した真弥ちゃんの捜索・・・
一瀬　！

満面の笑顔で、携帯を取りだし連絡しようとするが、病院の待合室であることに気付く。南への挨拶もそこそこに、外に向けてかけだしていく（退場）。苦笑しつつ、南も退場する。と、入れ替わりに現れる梯鳥。

心拍数を示すパルス音、そしてゆっくりとした呼吸音。

と、映像がふんわりとフェードイン。

<映像>心電図。ビートは 72 で安定。画面が歪んで見えるのは、CRT モニターに映っているものを撮しているからだろう。CRT 表面のガラスに映り込んでいる白いベッドに横たわる人影—東尾海斗である。

椅子に腰を下ろす梯鳥。ベッドで点滴を受けつつ横になっている東尾に語りかけているようだが・・・

- 梯鳥　・・・海斗君。細菌感染なんかじゃなかった。君が心配していたようなものじゃない。真菌感染症だったんだ。分かりやすく言えば、カビが感染したわけだ。フザリウムというカビの一種が感染しただけだ。でも、抗真菌薬の投与でどうにかなる。強い薬を使うのでちょっと堪えるかもしれないが、耐えてくれ。取り調べは、君が全復してか

らだ。それまではゆっくりと休めばいい・・・

<音響>先ほどから聞こえていた呼吸音が若干激しくなったようだ。

<映像>CRTに映り込んでいた人影が微妙に蠢く・・・

梯鳥 いい、答える必要なんかない。辛いのはこっちだって分かってる・・・

<音響>呼吸音は更に激しくなり、あえぎ声に近くなる。喘ぎながらも何かを呟いているようだ・・・

<映像>人影の動きが激しくなる。映り込んでいる東尾に向けズームしていく映像。高鳴る心音。心拍数は120を越えたようだ(←画面のズームによりトリミングされ、既に表示の半分が欠けている)。警告を発し淡くオレンジ色に明滅する画面・・・

梯鳥 どうした？ 何を呟いてる？

東尾は譫言の様に何かを喋っている。喘ぎながらも何かを伝えようと・・・

梯鳥は、か細き声を聞き取るために口に耳を近づける。

喘ぎ声の中から抽出された言葉、「殺される・・・」

梯鳥 ……殺される？

(東尾) はあ、はあ・・・ 殺される・・・ カビに殺される・・・

梯鳥 (笑って) 大丈夫だ。死んだりなんかしない。カビが君を殺す事なんて無い。

(東尾) カビに殺される・・・ 俺も、殺される・・・

梯鳥 何も心配はいらない。真菌に対して効果の高いヴェリコナゾールの投与を受けている。だから・・・

(東尾) ……わさんも殺された。カビに殺された。だから・・・

梯鳥 何だって？ カビに殺された？ ……誰が？

(東尾) ……ざわさん。カビに殺された。

・・・誰が殺されたって？ 海斗君、誰が？

(東尾) ……いざわさんも殺された。カビに殺された。カビに殺された・・・ カビに殺された・・・ カビに殺された・・・

梯鳥は東尾から何かを聞き取ったようだ。顔を上げ、虚空を見つめて呟く・・・

梯鳥 ……カビに殺された？

怪訝そうな面持ちの梯鳥を照らし出す照明が急速に減光し、暗転となる。

3. 情報漏洩／ご退職お祝い／「A」で始まるアルファベット5文字

舞台脇にスーツ姿の男が現れる。厚生労働省・医薬担当審議官の黒田清（くろだ・きよし）である。代議士、高級官僚、有名医師などが顧客リストに名を連ねるロリータデートクラブ<プリティ・エンジェル>のチーフマネージャーとなったその男は携帯電話で誰かと話しているようだ。

黒田 ……宇喜田君。困るヨ一。今さ、重要なヒアリングの最中だったんだ。事業仕分けで省内が結構大変なことになってるの知ってるでしょう……ほらほら、行政刷新会議、っていうか「蓮舫」にばっさばっさ切りまくられちゃったでしょ。数多（あまた）の事業が、廃止、見直し、廃止、見直し、廃止、見直し、廃止、見直し……

と、携帯を耳に当て、舞台中央に現れる宇喜田。

宇喜田 （黒田の言葉を遮り）それはご苦労様。さすが厚労省審議官ともなるとご多忙なようで、申し訳ございませんでした。

黒田 （首を横に振り）ちっとも申し訳なく思っていないでしょ、君。

宇喜田 で、先日発覚した情報漏洩の件ですが……

黒田 （小声になって）あっ、うちの裏サイトの一部がGoogleに出ちゃったって件？

宇喜田 より正確に言えば、「顧客情報の一部がGoogleの検索エンジンから閲覧可能な状態になっていた」ということになります。

黒田 でも、個人情報といってもすべてニックネームと登録番号だけで、誰が見たって内容が何を指しているかなんて、ちんぷんかんぷん……

宇喜田 内容じゃないでしょ。漏洩したことそれ自体が問題なんですよ。信用問題です。プリティ・エンジェルは特別な趣味をお持ちのお客様に最高のサービスを提供する。それも最高のセキュリティでお客様を守って……それが、出来ないというのなら……

黒田 分かるよ。それ、よく分かってるよ、僕も。だから、すぐにGoogleへの削除要請、プログラム修正を行った。問題は、使われていたWEB INVENTOR社のCGIプログラムのバグで……[←つい最近発覚した「メッセサンオーの（エロ）PCゲーム通販顧客情報のネット流出」を参照。「メッセサンオー」でググってみ！]だから、僕たちの所為では……

宇喜田 いえ、そのCGIプログラムを選んだネット管理者の所為です。そして、その管理者を選んだ黒田審議官の所為でもあります。

黒田 っ、そんな、それじゃまるで……っ、つか、宇喜田君。宇喜田君の指示通り、自前のサーバを立ち上げて、セキュリティには充分気を遣い……だから、そこところ大目に……

と、舞台袖から何かを引きずるように舞台上に移動させる宇喜田。

舞台上に現れたのは、キャスト付きの椅子に縛り付けられた一人の男である。首にチューブ状の何かが巻き付いており、そこから出たコードが膝の上に乘せられた一台のラップトップパソコンの USB に繋がっている。毛玉だらけのジャージに伸びきったアニメ T シャツ。頭には煮染めたようなバンダナを巻いている。怯えきったその男の名は、川上琢也。裏ネットの管理者である。

宇喜田 大目に見れません。(川上に顔を寄せ)ね、そうだよ。琢也君。
黒田 たくや? ね、ね、ね、ねえ、宇喜田君? 君、今、琢也君のところに・・・
宇喜田 そうです。サーバのお引っ越しのために。それに、ちょっとお話を聞きに・・・ ねっ、琢也君?
川上 (眩くように) 助けてください・・・
黒田 宇喜田君? 琢也君に何かしたのか?
宇喜田 いえ、何も。彼は今、コンピュータを膝に乗せ、椅子に腰掛けていただけですが・・・
黒田 (電話越しで川上に) 大丈夫か、琢也君?
川上 黒田さん、助けてください・・・ たすけて・・・
黒田 宇喜田君。君は琢也君にいったいなにを!
宇喜田 寂しいことですが、琢也君は今日で退職することになりました。少ないですが、こうして退職金も用意してきました。(胸元から帯封がついた札束を取り出し、川上の首に巻き付いたチューブに挟み込み、軽くぼんぽん叩きつつ) 本日を以て、ここは閉鎖されます。データの暗号転送も終わったようです。

川上の膝の上のラップトップの画面を見て、リターンキーを叩く。
スクリーンに投影される川上のデスクトップ画像。「データ転送完了」のウィンドウが閉じ、素のデスクトップとなる。アニメ調のピクチャーの上に、様々なショートカットやファイルのアイコンが乱雑に並んでいる。

黒田 宇喜田君。閉鎖って? ちょっとした漏洩でしょ・・・
宇喜田 情報漏洩だけではありません。やはり、情報自体の管理体制が杜撰だった気がします。五年前にご卒業されたプリティ・エンジェル ID が残っていて、そのパスがまだ生きていたなんて、そんな情報管理がありますか? ご卒業と共に速やかに消去し、アクセスの芽を潰すべきでしょう? ねえ、琢也君。
川上 は、はい。以後は気をつけますから、絶対・・・
宇喜田 (噛んで含めるように) 君は、クビです。ご苦労様でした。では、最後の仕事です。「ご退職お祝い」というアプリケーションを開いてみてください。

川上、震えながらも、ラップトップの中心にある「ご退職お祝い」というアイコンにカーソルを合わせ、クリックする。アプリケーションが立ち上がる。「退職お祝い」、「今まで、本当に有り難うございました!」という派手なテキストと「色とりどりのテープや紙吹雪が飛び出しているクラッカーのイラストの中に、パスワードを入力す

る欄がある。IDの欄にはすでに「川上琢也」と書き入れられている。

川上 これは一体・・・

宇喜田 パスワード・ハッキングです。まあ、ハッキングと言うよりゲームといった方がいいと思いますが・・・ 琢也君のクビに巻き付けられているチューブの中には RDX という爆薬と雷管が入っています。正解のパスワードが打ち込まれた場合、爆破は解除されます。大丈夫、時間内に何度不正解を打ち込んでも、それで爆発するなんてことはありません。ただ、時間が過ぎたら、ボンです。ほんのささやかな爆発ですが、首は胴体から離れてしまうでしょうね。あっ、この USB を引き抜いた場合は、即逝っちゃいますから気をつけてください。

川上 そんな・・・

宇喜田 簡単ですよ。爆発プログラムを「止める」だけです。琢也君なら大丈夫。絶対停止出来ます。で、これですべてを忘れてください、少ない退職金ですが・・・(と、リターンを押そうとするが) あっ、ヒントを与えるのを忘れていました。パスワードは「A」で始まるアルファベット 5 文字。すでに琢也君なら分かっていると思いますけどね。時間は三十秒。プログラム execute (エクスキュート：実行)。

と、リターンキーを押し、電話を川上の足下に残したまま、退場する宇喜田。キーが押された時点から、画面上に大きなタイマーが表示される。

川上 待って、宇喜田さん。待って！

黒田 (電話越しに川上に向かって叫ぶ) 何やってる。早くパスワードを打つんだ！

川上 ねえ、黒田さん。これって冗談でしょ、ねえ！

黒田 いいから、打つんだ。「A」で始まるアルファベット 5 文字・・・ そうだ！「angel」だ！ エンジェルだよ！

「angel」と打ち込む川上。「×不正なパスワード」との表示とビープ。

川上 ダメだ。そうか、大文字かも・・・

黒田 そうそう、大文字・・・

「ANGEL」と打ち込む川上。「×不正なパスワード」との表示。

川上 ダメだあ！

黒田 落ち着け、絶対エンジェルで合ってる。どこかだけを大文字に・・・

「Angel」と打ち込む川上。「×不正なパスワード」との表示とビープ。

「aNgel」と打ち込む川上。「×不正なパスワード」との表示とビープ。

「anGel」と打ち込む川上。「×不正なパスワード」との表示とビープ。

猛烈な速度でキータイプする川上。しかし、すべてが不正なパスワードである。

川上 ダメだ！ これもダメだ！！

黒田 落ち着け、大丈夫。

川上 ダメだあ！！

やがて、残り時間が一秒となり、そして・・・

平手打ちのように暗転する舞台。黒田へのサスのみがぼんやりと点いている。

立ちすくむ黒田の携帯から漏れる「ツー」という発信音・・・

黒田 琢也君？ ……大丈夫？

ゆっくりと黒田へのサスが減光し、そして舞台は闇となる。

4. 殺されたのはシャブの仕切り役／ます寿司とえば、富山／もう一つの感染例

サスの中に浮かび上がる梯鳥。

梯鳥 ……白いベッドの上で、東尾海斗は怯えていた。麻取に逮捕された事に対してではなく、組に対して義理を書くことになってしまった事でもなく、ただひたすらに、カビに怯えていた。おこりにでも罹ったようにガタガタと震え、目を真っ赤に腫らしたまま、叫び続けていた。「俺もカビに殺される……」 東尾海斗の兄貴分が一月前、東尾海斗と同様の真菌感染症、フザリウムというカビの一種の全身感染が原因で、死んだ。東尾海斗の言葉を借りれば「カビに殺された」ということになる。死んだ兄貴分の名前は、伊沢武彦。新宿区百人町のとある「ヤクザ御用達病院」から新宿区戸山の国立国際医療研究センター病院へ転院。そして、一月も保たず同センターで息を引き取る……

現れる梶井。

梶井 梯鳥。伊沢武彦だが、警察庁薬物銃器対策課からの情報によると、青葉会系暴力団要組の中でシャブの流通の調整を行ってたらしい……

梯鳥 薬物銃器対策課？ 梶井さんはほんと素敵な情報ラインをお持ちだこと。

梶井 まあね。いたずらに歳喰ってるわけじゃないんだよ。まあ、伊沢は海斗君の上役だから、シャブ売の仕切り役だったというのも、当然とえば当然だけだね……で、戸山の国際医療研究センターへ向かった南からの連絡は？

梯鳥 まだだ。

梶井 何やってるんだか…… まさか、新宿区戸山じゃなくて、富山県へ行ったんじや……

梯鳥 そこまで、おめでたくはないだろ？

と、梯鳥の携帯が鳴る。それを耳に当てる。梶井もそれに耳を寄せる。

舞台他方に現れる南。携帯電話を耳に当てつつ、コンビニおにぎり（ますの寿司）を摘んでる。

南 （もぐもぐしつつ） 梯鳥さん？

梯鳥 ああ。ていうか、何喰ってるんだ？

南 ます寿司……

梶井 ます寿司い！？ ます寿司とえば、富山。富山とえばます寿司。やっぱりだ。予感的中！ 南は新宿区戸山じゃなくて、富山県に！

南 腹減っちゃって、そこのセブンイレブンで買ったんだ。

梶井 （頭抱えて） 戸山っていったら、富山と間違っちゃうとねえ、やっぱりい……

南 っていうか、何かごちゃごちゃうるさいね、そっち。

梯鳥 気にするな。で、今、国際医療研究センターか？
南 違うよ。
梶井 違うって・・・ ほら、見なさい、梯鳥。南は今、「風の城」あたりでしょう。
梯鳥 (携帯を耳から離し、梶井に) って、なんだ「風の城」って？
梶井 富山の観光スポットのひとつ。標高 345m の猿倉山山頂にある展望施設です。眺めがすばらしいんだな、これが・・・
梯鳥 (ガックリして) はあ、そうですか・・・
南 何バタバタしてんの？
梯鳥 何でもない。で、今どこなんだ？
南 千葉・・・
梶井 千葉？ なんで？ あっ！ 千葉の富山町(とみやままち)に行っちゃったわけ？ 富山と漢字が一緒だから間違っちゃうのも無理はないよね・・・って、もういいか？
梯鳥 (梶井に) うん、もういいから・・・ (携帯に向かい) 千葉というと、千葉大の真菌センターか？
南 そう、真菌医学研究センター。よく分かったね。
梯鳥 推して知るべし。国際医療研究センターは患者の改善傾向が認めないため、千葉大・真菌センターに特殊検査とコンサルテーションの依頼をした。つまり、真菌センターに伊沢の組織サンプルが存在している。
南 それだけじゃなく、この件に関しては真菌センターが中心になって、詳細な病理報告が為されていた。さすがにカルテを手に入れるのは簡単じゃないけど、出版物である報告書のコピーなら、容易に入手可能。
梶井 おお、南ちゃんグッジョブ！
梯鳥 南、コピーを持って、すぐこっちに戻ってきてくれ。
南 分かった。梯鳥さん、実は報告書のコピーだけじゃなく、もう一つ興味深い情報を手に入れたんだけど・・・
梯鳥 なんだ？
南 実はこちらの病理報告データベースを調べたところ、極めてレアな症例だって言うのに、3ヶ月前に、同様の真菌感染症、つまりフザリウム(フザリウム)の全身感染であの世へ召されたのが一人関西にいるって事が分かったんだ。
梯鳥 関西？
南 神戸中央市民病院だ。
梯鳥 偶然ではないと？
南 偶然かもしれない。ただ、先方の神戸の病院に探りを入れてみたところ、患者の氏名こそ教えてもらえなかったが、妙なことをね・・・
梯鳥 妙なこと？
南 この患者は、重篤な病状の悪化からの緊急移送だったんだけど、その移送元っていうのが、慶滋会三田(けいじかい・さんだ)病院・・・
梯鳥 慶滋会三田病院？
梶井 確か、経営悪化で理事会が青葉会に乗っ取られた・・・って病院だっけ？
南 そう。モンモン背負った患者で溢れかえる「青葉会御用達病院」よ。多分、同様の真

菌感染症で息を引き取った男は、伊沢と同じ青葉会系暴力団の構成員である可能性が高い・・・ とにかく資料持ってすぐに戻るよ。詳しい話は改めて・・・

と電話を切り、南が退場する。

梯鳥

梶井 珍しい感染症に、ほぼ時を同じくして二人が感染した。いや、海斗君を入れれば三人・・・

梯鳥 それも、三人とも青葉会の暴力団員？

梶井 もし、それが本当だとしたら、それって偶然か？

梯鳥 梶井さん。関西のヤクザでここ 2 ヶ月の間に感染症で死んだやつがないか、ご自慢の情報網で調べてくれないか？ 俺は病院に掛け合って、海斗君の特殊検査を千葉大・真菌センター依頼するよう、ねじ込んでみる。

梶井 保存されている伊沢の組織サンプルと比較すれば、感染したカビが同一のものであるか確かめることが出来るって訳か。

梯鳥 ああ。青葉会、エンジェル・バイト、そしてカビか・・・

考え込む梯鳥。舞台が暗転する。

5. 北軽井沢サナトリウム／純白の花束／求られた「ヲタクカ」

舞台の上に剣崎、桧山、そしてパームトップ・コンピュータを持った一瀬。
スクリーンに投影されるアイドル「松沼真弥」のプロモーション用の写真。様々な映像資料が次々と投影されていく・・・

- 剣崎 松沼真弥。アップルブロード・エージェンシー、ハニー！プロジェクト。略して「ハニプロ」のアイドル。
- 桧山 天宮儀が深く関与するロリータデートクラブ「プリティ・エンジェル」の元タレント・・・
- 剣崎 当時野党第1党、現在与党の幹事長である尾串とプリティ・エンジェルを通じ、過去に関係があった・・・
- 一瀬 それ、信じたくはないけどね。
- 桧山 関係がなければ、撃たれたりしないでしょ？
- 一瀬 そりゃ、そうだけど・・・
- 剣崎 で、池袋での狙撃未遂事件の後、失踪。その行く先はようとして知れず・・・ 松沼真弥の最後の足取りが確認されているのは、軽井沢にあるサナトリウムだ。

木立の中にひっそりと立つ病院の画像。スーパーインポーズされている「医療法人愛聖会、北軽井沢サナトリウム」の文字、理事長、延床面積、ベッド数なども同時に表示される。

- 剣崎 医療法人愛聖会、北軽井沢サナトリウム。池袋狙撃未遂事件の直後、松沼真弥が ALS、筋萎縮性側索硬化症に冒された母親の見舞いに訪れたのが、関係者の証言から分かっている。
- 桧山 サナトリウムと天宮儀との関係は？
- 剣崎 サナトリウム自体に天宮儀の陰があるのは事実だ。このサナトリウムは ALS 治療の研究と末期患者の延命治療を目的とする機関だ。運営の資金は、日本 ALS 協会、これは ALS 筋萎縮性側索硬化症の患者と医療関係者からなる非営利団体だが、そこからの寄付でまかなわれている。そればかりではなく、協会員である個人から多額の寄付が行われていた。山田三郎、それが気前の良い資産家の名前だ。まあ、多分、偽名。天宮儀の可能性もある。
- 一瀬 ドラックで得た金の資金洗浄？
- 剣崎 いや、日本 ALS 協会が資金洗浄の母胎となっている気配はない。
- 桧山 この様な寄付は税金対策にはなっても、汚れた金の洗浄方法としては適当ではないでしょ？
- 剣崎 まあ、協会自体をこれ以上探っても、得るものはないだろうな・・・
- 一瀬 でも、どうして天宮が ALS 治療に寄付なんかしているわけ？
- 剣崎 単なる慈善事業ではないだろうな。何か裏があるはずだ・・・

一瀬 その裏とは？
剣崎 (両手を広げ、肩をすくめる)
一瀬 分かんないわけ？
桧山 まだね。
剣崎 真弥が訪れたその日、真弥の母が病死する。ALS の進行による心肺停止。俺は殺されたと睨んでいるが、それを示す証拠はない。ただ、偶然にも山田三郎の使いと言うものがサナトリウムを訪れていた。次年度の寄付に関する協議というのがその訪問理由だ。

一瀬 山田三郎の使い？
剣崎 年齢の割に、頭髮は真っ白だったという。
一瀬 宇喜田！？
剣崎 そう、天宮の右腕、爆弾魔の宇喜田優。真弥は完全にお忍びで電車とタクシーを乗り継いでここまで来たようだ。入構証の記録から、16:34 にサナトリウムを出たことになっているが、タクシーが呼ばれた形跡はない。最寄り駅である長野新幹線「軽井沢」駅までは約 16km。到底歩いて戻れる距離ではない。

桧山 宇喜田と共にサナトリウムを後にした。
一瀬 宇喜田に拉致されたってことでしょ。
剣崎 まあ、そうなるな・・・
一瀬 で、その日を境に、真弥ちゃんは行方知れずに・・・
桧山 概ねそれで正しいけどね。
一瀬 「概ね」って？
剣崎 この日の二日後、本サナトリウム従事者を中心に、亡くなった真弥の母、松沼君枝の葬儀がしめやかに行われた。ひっそりとした告別式だったという。それに喪主として、松沼真弥が出席していたと言うんだ。

一瀬 真弥ちゃんが？
剣崎 その日、松沼真弥は、多額の寄付を行っている山田三郎に連れ添われて現れたという。
一瀬 山田三郎！ 天宮が現れたってこと？ 宇喜田は？
剣崎 宇喜田が参列していたとの情報は得られていない。受付を担当していた医療事務員から得られた情報。山田三郎は松沼真弥と共に黒いアメ車で来院したという。車種は「シボレー・コルベット」。60 年代後半から 80 年代初頭にかけて生産された G3 型コルベットだ。あまり見ない車なので憶えていたという。レアな車種ということで、その購入者を検索してみたが、それらしきものは発見できず。きっと、法に則った形で手に入れたものではないだろうし、ナンバープレートも偽造されている二違いないが・・・

桧山 まあ、車の線での捜査はあまり期待できないってことになるのかしら？
剣崎 まあ、続けてはみるが、期待しないで、っていった感じだ。
桧山 でも、連れ添われて葬儀に参加したってことは、松沼真弥が拉致されたのか否か、ってところが怪しくなってくるね。果たして、これは拉致なのか、それとも松沼真弥が望んで・・・
一瀬 望んで、天宮なんかに！ そんなわけないだろ！

楡山 毅君がそう思う気持ちは分かるけど、でも・・・ 現在、松沼真弥の母親はサナトリウム裏手にある墓地に静かに眠っている。命日である12月25日には墓前に花が手向けられたという。ユリ、トルコキキョウ、カーネーション、小菊、カスミソウ・・・ひとつの例外もなく、すべて真っ白な花、一点の汚れもない純白の花束だったそうよ。

剣崎 その花は、サナトリウムの職員ではない誰かが、持ってきたらしい。

一瀬 真弥ちゃんが、直接？

剣崎 分からない。誰が持ってきたのか、サナトリウム側は知らないのだという。

楡山 分かっているのは、真っ白な花束が手向けられているという事実だけ。

一瀬 (考え込んで) もし、真弥ちゃんが墓参りしているのだとすれば、今度のお彼岸にも・・・

剣崎 可能性としてはね。でも、あんパンと牛乳片手に張ってはみたものの、松沼真弥じゃなくて、花キューピットのおっちゃんを発見しただけってことも十分に考えられる・・・

一瀬 真弥ちゃんは、お母さんのことを愛していたんだ。絶対に真弥ちゃん自身が来る！

楡山 まあまあ、そう、熱くならずに。お彼岸に来るかどうかも・・・

一瀬 絶対に真弥ちゃん来る！！

剣・楡 は一(と、ため息をつき、顔を見合わせる) 毅君に求めたのはそんな「ヲタク力」じゃないんだけど・・・

意地になっている一瀬。それを見て、ちょっとげんなりする二人。

と、舞台が暗転する。

暗闇の中、声がある。麻木の声である。ゆっくり明るくなってくると、麻木が「小悪魔 ageha」を熟読中なのが明らかとなる・・・

麻木 「目頭のハイライトをシルバーに変えてツヤめきまぶた Face♪ (←最後の「フェイス」を可愛くも強く迅速に発語するのがキモ)」かぁ。「目力はバチッとアピールしたいから、ラメで目をキラキラに装飾★ 2種類のラメを使い分けて派手でもクールな顔に♪」って、私の髪型で、こんことしたらおかしいしなあ・・・ やっぱり髪型をもりもりに盛ってですね・・・って、無理無理。あーあ、こんなメイク必要なのかなあ。(ページをめくり) なになに、「ギザギザつけまで完全武装のロックンフェアリーはラインがいよいよ太め Face (←すらすら読めないよ)」って、何書いてんだか、満足に読むことすらできないし・・・

と、現れる安岡。

安岡 さくら、何読んでるんだ？ それも、頭抱えながら・・・

麻木 (雑誌を隠して) あああ、なんでもないですよ、これ・・・

安岡 って、見せてみろ。

麻木 (恥ずかしそうに隠していた雑誌を見せる) 「小悪魔 ageha」。

安岡 そんなアホっぽい表紙の割に、中身は頭抱えそうな程、難解な訳か・・・ 見せてみ

ろ。

仕方なく本を渡す麻木。安岡、それに目を通して・・・

安岡　なんだ、これ？
麻木　「小悪魔 ageha」。
安岡　で、何がしたいんだ？
麻木　メイクの勉強。
安岡　は？　なんで？
麻木　色々あって・・・
安岡　止めとけ。
麻木　そうかな。
安岡　そうだよ。
麻木　でも・・・
安岡　お金が欲しいのか？
麻木　全然。
安岡　じゃあ、何故キャバクラで働く必要がある？
麻木　いやいやいや、別にそんなわけでは・・・　色々あって、業平橋とか渋谷の母とか・・・
安岡　そんな名前のキャバクラか？
麻木　違います。
安岡　信司にチクるぞ。
麻木　いや、それだけは・・・　当日まで内緒にしておきたいので・・・
安岡　当日？　なんだ？
麻木　だから・・・
安岡　なんだ？
麻木　ほら、もうすぐ梯鳥さんの誕生日でしょ。だから、ビックリパーティみたいな・・・
安岡　誕生日？　そうだったっけ？
麻木　あれ、志穂さん知らないの？　仲いいのに・・・
安岡　仲良かったら、誕生日知らなきゃダメなのか？
麻木　そうだと思うけど・・・　っていうか、9月25日じゃないの？　梯鳥さんの誕生日？
安岡　？　（ちょっと考えて）6月ぐらいじゃなかったっけ？
麻木　まちで？
安岡　自信ないな。
麻木　（ひとりごちて）ほっ、と安心してはみるが、不安増大・・・　もしかして、情報誤認？
安岡　もう、そんなのはいいから、バレッタ持ってきな。今日は早撃ちの練習だ。
麻木　えええ・・・
安岡　（腰の後ろからバレッタを引き抜き）早撃ちといっても、西部劇みたいに、腰だめで撃つわけじゃない。あんなの当たるわけではない。（左手でバックホルスターより、銃

を抜き、遠方に狙いをつける)ホルスターから自然に拳銃を抜き、手を標的に向け、まっすぐ伸ばす。そして、即座に撃つ。向けてから照準を確認している暇はない。全身を銃の一部と考え、標的と対峙したときからすでに射撃ラインが出来ているようにするんだ。自然に持ち上げられた銃は、その狙撃ライン上に確実に到達し、ラインに到達した途端、弾丸が発射される・・・

身振り手振りを交え、とうとうと射撃の講釈をたれている・・・
その背後で一人悩む、麻木。

麻木 誕生日、まちで間違えてんのかな、わたし・・・

と、舞台は暗転する。

6. 関知しない経路で／生きていた ID／赤い粉

ゆっくりと明かりがつく。舞台中央に立っている黒田。怯えているようだ。
と、その背後、少し離れたところに宇喜田が立っているのが分かる。

黒田 なんなんだろう。宇喜田君たら、こんな人気のないところで・・・
宇喜田 黒田さん。
黒田 のーわーっ！（と、いたくビックリして）なんなんだ、宇喜田君、ビックリさせない
でよ！ 来たなら来たと！
宇喜田 黒田さん、何怯えているんです？
黒田 だって・・・
宇喜田 だって、なんですか？ 今夜は黒田審議官にご相談があつてご足労ねがったまです
よ。
黒田 お、お願い？
宇喜田 そうです。黒田さんなら、きっと我々の力になってくれると信じているからで
す。・・・今年に入ってから、エンジェル・バイトが我々の関知しない経路で流通
しているという情報があります。
黒田 闇で流通？ それが、私と・・・ まさか、私が横流ししてるって、勘違いしてるわ
けじゃないよね？ というか、それは誤解だよ。全くの誤解・・・
宇喜田 落ち着いてください。そんなこと思つてはいませんから・・・ 闇での流通は最初関
西で、そして夏に入ってから東京でみられるようになりました。
黒田 闇の流通を仕切っているのは、当然武藤組ではなく・・・
宇喜田 青葉会系の下部組織です。
黒田 でも、誰がそんなことを？ エンジェルを向こうに回して・・・
宇喜田 ...ひとつ気になる情報があります。松沼真弥という名前をご存じですか？
黒田 松沼・・・誰それ？（と、気付いて）あつ、松沼真弥って、あの真弥ちゃん？ あの
狙撃事件の後、療養中の・・・ っていうか、本当は失踪との噂もある・・・
宇喜田 失踪ではありません。我々の組織で安全に匿（かくま）われていたのです。
黒田 それって、失踪と同じことじゃん。失敬。っていうか、初耳・・・
宇喜田 それはそうでしょう。黒田さんには話していませんから。故あつて、我々の組織内で
療養中だったわけです。それが、ちょうど半年前、我々の組織から逃げ出した。
黒田 逃亡？ なんて？
宇喜田 さあ、それは分かりかねます。ただ、逃げ出したときに約 5 万錠のエンジェル・バイ
トをそこから持ち出したようなんです。
黒田 5 万錠？
宇喜田 そう、末端価格にして 1 億円。一粒 200mg にも満たない錠剤ですが、5 万錠のだと
10kg 程度の重量となる。まあ、持って歩けない重さではありませんがね。ただし、こ
の逃亡劇の裏には手引きしたものがいるはずですよ。
黒田 手引き？ 確かに真弥ちゃんだけではエンジェル・バイトはさばけないはずだ

し・・・ 青葉会が手引きしたってこと？

宇喜田 （頷き）ええ。とは言っても、青葉会は表向きシャブ売を行っていないことになって
いますので、下部組織の誰かが上に内緒で・・・といった感じだったのでしょう。

黒田 でも、組織の中で匿われていた真弥ちゃんがだよ。どうやって外部の手引きを？ 連
絡方法がないじゃないの、っていうか、青葉会に知り合いでも？

宇喜田 私もそこが疑問でした。しかし、この前の情報漏洩事件で裏サイトの調査をしたとき
に解決の糸口が見えたのです。真弥は裏サイトの掲示板に数度書き込みをしています。
ドラッグの大口提供を暗に匂わせるような・・・

黒田 なんで書き込めたの？ 真弥ちゃんが・・・

宇喜田 あなた方の杜撰過ぎるサイト管理の所為でしょう。裏サイトの掲示板への認証に関し
て、松沼真弥の過去使っていた ID とパスワードがまだ生きていました。

黒田 っ、私の所為？ ちょっと待ってよ。プリティ・エンジェルは会員 3,000 人越えの
全国組織、一日の総書き込み数は 1,000 を越える・・・

宇喜田 チェックする方法はあるでしょう。ですから、管理者を代えたんですが・・・

黒田 じゃあ、やっぱり私も・・・（と、後退る）

宇喜田 いいえ、黒田さんの重要性は十分に理解しています。替えの利く方でもない。

黒田 ほっ。

宇喜田 それに、これに関してやっていただくことがあります。プリティ・エンジェルの会
員には商売敵である青葉会関係の人々も少なからずいます。その中にはエンジェル・
バイトに興味津々の方だっているでしょう。それと真弥が裏掲示板で繋がった。その
分析から、逃亡の手引きをした者の名前が明らかとなりました。

黒田 グッジョブ！ 失敬、で、そいつは今・・・

宇喜田 死んでいました。3ヶ月も前に・・・

黒田 （とりあえず、ずっこけて）へっ？ じゃあ折角の手がかりが・・・

宇喜田 私はてっきり、真弥がそいつに殺されているものと思っていましたが、そうではない
ようです。エンジェル・バイトの間の流通が関西から東京に移動したのは、それを持
っている真弥自身が移動したからに他なりません。そう考えています。

黒田 で、私に何をしろと？

宇喜田 真弥を捜し出す手助けをしてください。厚生省にいれば、医療関係の情報も容易に手
にはいるはずです。

黒田 そりゃそうだが・・・ でも、医療関係の情報と真弥ちゃんがどう関係するって言う
の？

宇喜田 真弥が逃亡の際に持ち出したのは、エンジェル・バイトだけではなく、もう一つある
のです。それが、死んだ男の死因にも繋がっている・・・

黒田 死んだ男の死因？ どういうこと？

宇喜田 （黒田に顔を寄せて）真弥が持ち出したもう一つのもの。それは、赤い粉・・・

黒田 赤い、粉？

ひそひそ話でもするように黒田に顔を寄せる宇喜田。困惑気味ではあるが、興味津々
といった表情の黒田。舞台が急速に暗転する。

7. 特殊検査依頼／すべての謎を解く鍵／特殊なフザリウム

舞台の上には梯鳥。梶井と南が傍らに立っている。

- 梶井 兵庫県警、大阪府警から得られた断片的な情報を分析すると・・・
- 南 伊沢武彦と同様の真菌感染症である世へ言ったのは、青葉会系暴力団田岡組構成員、山本健造（やまもと・けんぞう）と考えて間違いないね。病理報告書ではプライバシー保護のために患者の情報は一切記載されてはいないけど、神戸中央市民病院への転院と死亡の時期が完全に一致してる。
- 梯鳥 山本健造の組織サンプルは？
- 南 幸運なことに、神戸中央市民病院から千葉大・真菌センターに特殊検査依頼が出されてた。希少な症例だけにサンプルは、伊沢のものと共に研究目的で保管されてる。
- 梯鳥 遺伝子分析は？ 系統の解析は完了しているのか？
- 南 （首を横に振り）菌の同定は簡易的に行われただけ。伊沢のサンプルとの詳細な比較はこれから・・・
- 梶井 海斗君のは？
- 南 一緒に解析される予定。その結果が出れば、同一の真菌かどうか分かる。感染は偶然ではなく、それぞれが糸で結びつくことになる。ただ・・・
- 梯鳥 ただ？
- 南 気がかりなことがひとつ。あちらが捜査資料として我々麻取に提供するのに難色を示し始めてる。「これは研究目的で行われる事であり、公開に先だって関東信越厚生局だけに特別にお見せするわけには・・・」みたいなよそよそしい対応になってきちゃって・・・
- 梯鳥 上に「お伺い」たてたか・・・ 厚労省を通して、正式にお願いするしかなくなるな。梶井さん、頼めるか？
- 梶井 （腕組みして）んー。でかい話になっちゃうね。とにかく、相談可能なラインで進めてみるか。
- 梯鳥 穏便な形で頼む。とにかく、東京だけでなく関西でも、武藤組の絡んでいないエンジェル・バイトの流通が認められていた。捌いていたのは・・・
- 梶井 噂では、神戸の青葉会系暴力団、田岡組。しかし、田岡組を含め、青葉会幹部はエンジェル・バイトの流通の関与をかたくなに否定している。とぼけているといった風ではないとのことだけど・・・
- 南 つまり、組織の承諾無しに行われていた？
- 梯鳥 まあ、そう言ったところだろう。未確認ながらも、田岡組は関西地区でのシャブ売で中心的な役割を担っていたとの情報がある。上は決して認めやしないだろうが、田岡組は、半ば公認された形で、シャブ売でのし、上納金を納めていた。しかし、シャブの供給が細り・・・
- 南 止むに止まれずエンジェル・バイトの売買に手を出した？ でも、その新たな入手経路って？

梶井 武藤組の、いや天宮儀の関知しないところで、エンジェル・バイトが横流しされているということかな？

梯鳥 さあ。それは、まだ分からない。ただ、真菌症で死んだ田岡組の山本健造がエンジェル・バイトの入手を仕切っていたとすれば、それを知るための鍵は・・・

南 カビ？

梯鳥 (頷いて) 真菌感染が同一の感染経路だとすれば、そのカビがすべての謎を解く鍵となる。武藤組の専売であるエンジェル・バイトを敵対する青葉会がさばけた理由、その入手経路・・・

南 とにかく、真菌センターの解析を待つしかなさそうだね。

梯鳥 ああ。サンプルさえ手に入れば、志穂に分析させることも出来るんだが・・・

南 この期に及んで、真菌センターが気前よくサンプルの一部を提供してくれるとはおもえない・・・

梯鳥 (頷き) だよな。海斗君のサンプルだけは今のうちに志穂に回しておいた方がいいか・・・ 梶井さん、サンプル提供の正式依頼文書を病院へ送付してくれ。理由は薬物反応の再検査とか、適当にでっち上げてくれ。南、すぐに病院に行ってサンプルを受け取ってきてくれないか？

南 分かった。

三人退場する。

と、入れ替わりに宇喜田と黒田が舞台両翼に現れる。電話を通じての会話である。

宇喜田 ……梯鳥も動き始めましたか。

黒田 そう。麻取から千葉大真菌センターにフザリウム感染症の分析結果の開示請求が出てまして・・・

宇喜田 関西の山本、関東の伊沢。当然、その繋がりに気付いた・・・

黒田 そのようですね。一応、センターからの情報の提供は、こちらの指示待ちとするように手は打ってありますが・・・

宇喜田 早々と手配していただき、有り難うございます。で、例の情報の方はそれとなく流していただけましたようですね？

黒田 ええ、それは、上にも下にも・・・

宇喜田 後は、麻取に好きなように捜査させればいい。我々のものとは違う情報網を使ってヤツらもまた、松沼真弥に近づきつつあるのかも知れません。

黒田 真弥ちゃんに？ 麻取が？

宇喜田 ええ。

黒田 でも、麻取が、真弥ちゃんを見つけてしまったら、まずいことになっちゃうのでは？

宇喜田 大丈夫。きちんと鈴は付いていますから・・・

黒田 鈴？

宇喜田 ええ。鈴・・・

退場する二人。入れ替わりに現れる梶井。と、現れる梯鳥。

梶井 梯鳥。データ提供の正式依頼文書が厚労省を通して真菌センターに送られたそうだ。
梯鳥 早いね。
梶井 まあ、がんばったからね。ただ、真菌センターが迅速に対応するかどうかは・・・
梯鳥 分からないか・・・(目線を下げ、急に押し黙る)
梶井 ・・・どうした？
梯鳥 杞憂であると思う。でも、何か引っかかるんだ。感染したそのカビがフザリウムだったことがね。(梶井に顔を向け頷く) フザリウムは基本的に植物に感染する病原菌だが、人畜への感染もないわけではない。実際、年に数回程度だが、重篤なフザリウム感染症で死者が出ているのは確かだ。しかし、健康体であれば、重症化はおろか、そう簡単に感染するものじゃない。食生活はろくなもんじゃないかもしれないが、不健康とは言えないヤクザが立て続けに感染するものだろうか？ 感染力が極めて強いフザリウム・・・ 致死性と言ってもいい。とすれば・・・(言葉を切り、呟くように) 2000年にコロンビアの麻薬撲滅プランの中で、コカ栽培の壊滅のために試験的に用いられたバイオ系枯葉剤・・・
梶井 エージェント・グリーンか？
梯鳥 どうしてそれを・・・
梶井 Cファイル。あのコンフィデンシャル・ファイルを漁ってみたら、その中に情報があつた。遺伝子操作により作り出された病原性真菌、フザリウム・オキシスポラム・AGX(エー・ジー・エックス)。枯葉剤としての効果だけでなく、人への被害が大きく・・・ 制作元の米国アグリバイオ社は、それが原因で後に解体に追い込まれた。
梯鳥 梶井さん、どうやって、その存在を知った？
梶井 上から情報が降ってきた。霞ヶ関、厚生省からね。こっちも千葉大真菌センターからデータを得るために情報を上げなねばならなくなった。つまり、本件は捜査四課だけの機密情報と言うわけではなく、省内の上層部の一部に周知された事実となった。で、省内にも10年前のコロンビア派遣に興味津々のやつがいるんだろう。まあ、ライバルを蹴落とすために情報を漁ってるだけかも知れんが・・・(外していた目線を梯鳥の顔に向け) なあ、梯鳥。エージェント・グリーンなんて、俺も杞憂だと思う。だが、それが杞憂に過ぎないことを確かめる必要はある。
梯鳥 確かめる？
梶井 その筋から流れてきた情報。元アグリバイオ社の研究員。エージェント・グリーンの制作者がこの国にいるそうだ・・・
梯鳥 制作者？ ミックが、日本に？
梯鳥 そう。マイケル・K・辻。日系一世、米国籍だが、驚くほど自然な日本語を喋るそうじゃないか。そんなことからか、アグリバイオ社を解雇になった後、多国籍バイオ企業、モンサント社の研究員となり、今、茨城県河内町(かわちまち)、日本モンサント河内研究農場展示園場で働いているとのことだ・・・
急速に舞台が暗転する。

8. 四課一の IT 担当／カス情報の中から／真弥ちゃんの裏ブログ？

暗闇の中、一瀬の声。ゆっくり明かりがついてくる。スクリーンに浮かび上がってくる映像。一瀬のもつパームトップのデスクトップの画像。ブラウザーが立ち上がっている。表示されたページは松沼の写真と「MAYAblog」の文字。
舞台の上には一瀬の他、剣崎と松山。

一瀬 剣崎さん。これは見た？

剣崎 松沼真弥のブログ？

一瀬 そう、真弥ちゃんのオフィシャル・ブログ。オリコンが提供しているスタ☆ブロの「MAYAblog（まやぶろぐ）」。

剣崎 それって失踪になった時から、更新は・・・

一瀬 確かに止まっている。体調不良のため休業中と理由で。でも、未だに 403 人の読者登録があって、未だにコメントの投稿が止まない。真弥ちゃんを応援するコメントやブログの再開を求める声が大抵だけど、中には、真弥ちゃん失踪説にのっかって、自分勝手な推理を展開する輩もいる。こんな風にね・・・

アップルプロント・エージェンシーからの「ブログ休止のお知らせ」のページをスクロールすると膨大なコメントが下に投稿されてことが分かる。とスクロールが泊まり、以下の文章が表示される：

↓ウソつき！ っていうか、人違い(´へ´)

Posted by 絢彗★ at 2010年 04 月 21 日 23:46

ほんとです。病気なんかじゃなく、ぴんぴんしています。今年のお正月にハワイのカウアイ島で目撃したっていう人がたくさんいます。サングラスをかけた 50 歳ぐらいの男の人と腕を組んで、浜辺を歩いていたそうです。

Posted by 焼肉 at 2010年 04 月 21 日 22:37

Dear 真弥さん☆

真弥さんが入院じゃなくって、失踪してるんだって言っている人達がいるんですけど～ 嘘ですよ。それって、嘘ですよ？ 嘘って言って (T_T) マジで世界で 1 番愛してます☆あみ

Posted by あみ at 2010年 04 月 21 日 22:34

病気に負けずに頑張って行きましょ～☆ 気が付いたら桜のシーズンは終わっちゃったネ☆来年は体調とかバッチリにして、お花見できたらいいね☆マジで応援してるから☆まりこ

Posted by まりこ at 2010年 04 月 19 日 17:06

剣崎 「ほんとです。病気なんかじゃなく、ぴんぴんしています。」って自信を持って言い切っている割には、「今年のお正月にハワイのカウアイ島で目撃したっていう人がたくさんいます。サングラスをかけた 50 歳ぐらいの男の人と腕を組んで、浜辺を歩いていたそうです」・・・って、全部伝聞じゃねえか！

一瀬 こんなので怒ってたら、ネットの世界じゃ生きていけないよ。

剣崎 いいよ。生きていく気はないから。

一瀬 会員登録とブログ開設が必須なスタ☆ブロだからこの程度で終わってる。アノニマスの「2ちゃん」なんても一最悪。

剣崎 あのに・・・何？

桧山 アノニマス。「匿名の」って意味。

一瀬 「【隠された真実】真弥ちゃん失踪【マジで?】」みたいなスレッドが調べただけで 200 以上立ってる。

剣崎 すれっど？ 立つ？

桧山 だから、電子掲示板の・・・（説明するのに疲れて）いいから黙って聞いてろ。

一瀬 まあ、カス情報に溢れている「2ちゃん」も含め、真弥ちゃんのファンクラブ Mayaway の掲示板「みんなのひとりゴト」まで、すべてに目を通した・・・

桧山 たった一晩で？

剣崎 何百というクズ情報すべてに？

一瀬 単位は百じゃない、千の位だよ。

剣崎 何千？

桧山 頑張り屋さんだね。

剣・桧 さすが、捜査四課 IT 担当。

一瀬 まあね。

剣崎 （何故か勝ち誇ったように）っていうか、コンピュータこそ使ってはいるが、やることは、俺の地道な「足の捜査」とさして変わらないってことだな。

一瀬 何勝ち誇ったように、言ってるわけ？

剣崎 だってそうだろ？

桧山 まあまあ。（ため息をつき）で、その態度から察するに、膨大なゴミクズの中から何か重要な情報を見つけちゃったって訳ね？

一瀬 そうなんだ。「手がかり」が、この MAYAblog の中にあったんだ。

と、画面をスクロールすると、以下の文章が現れる・・・

・
お墓参りに行ってきました。でも、すご〜い雪だったよ。

Posted by PC at 2009年12月25日 23:06

・

剣崎 「お墓参りに行ってきました。でも、すご〜い雪だったよ。」って、これが？

桧山 「PC」というハンドルネームの投稿者。PC・・・ パソコン？（と、何かに気付いたようだ）待って、日にちを見て。

剣崎 12月25日。クリスマス・・・

一瀬 そう、クリスマス。そして、真弥ちゃんの母親が亡くなった日。

剣崎 あいな、1年って365日しかないんだぞ、日本には1億3,000万人も人がいるわけ。命日が重なることなんて、ごくごく普通だろ？ 例えば、誕生日が毅君と一緒にの人がこの国に何人いると思う？

一瀬 でも、なんか浮いてるだろ、このコメント？

桧山 確かにまわりのコメントの中にあっては異質だね。内容もそうだが、書き手の体温が違うって気がする。

剣崎 まあ、そう言われればそうだが、たったこれだけで何が分かるって・・・

一瀬 （指を一本立てて剣崎の口をつぐませる）

剣崎 結構、挑戦的だね・・・

一瀬 これだけじゃ確かに、足取りを掴む鍵とはならない。blog上のすべてのコメントを調べたけど、このコメントを載せた「PC」という名の投稿はこれ以外なく、似たような異質な投稿も見つからなかった・・・

剣崎 で、何なんだ？

一瀬 言ったでしょ？ MAYAblogがあるスタ☆ブロにコメントを掻き込むためには、会員登録とブログ開設が必須だって・・・ 会員登録にはメールアドレスが必要なだけだから、偽装メール使われてたらこれ以上追い駆けようはないけど、この「PC」って会員が独自のブログを立ち上げている可能性がある。で、「読者一覧」から、PCのブログへ飛ぶ・・・

一瀬 パームトップを操作する一瀬。画面に現れる「PC」のブログ。タイトルは「Paper Carousel」。プロフィールにフォトはなく、PCと記されているだけだ。

桧山 あったんだ・・・

一瀬 「PC」のブログは存在した。ブログタイトルは「Paper Carousel（ペーパー・カルーセル）」。

剣崎 カルーセル麻紀？ ニューハーフの？ [←専門用語で言う「かぶせ」というヤツですね]

桧山 （剣崎を殴って黙らせ、窘めるように）カルーセル。回転木馬のことよ。（一瀬に）ペーパー・カルーセル、紙で出来た回転木馬か・・・ PCというハンドルネームはこれを略したもの？

一瀬 多分ね。

桧山 個人的な情報はブログには・・・

一瀬 ブログのプロフィールにフォトはなく、書かれているのはPCというハンドルネームだけ。ただ、記事の量は半端ない。ほぼ毎日更新されてるって感じ・・・

桧山 最初の記事は？

一瀬 2009年12月25日。MAYAblogへコメントを送ったその日。

剣崎 その内容は？

一瀬、パームトップをいじり、その記事を出す。

写真も何もない、素っ気ない文章だけのページ。タイトルは「墓参り」。

今日はママの1回忌。お墓参りに行ってきました。ママの好きだった白い花をたくさんアレンジした真っ白な花束を持って。でも、すご〜い雪で、お墓が半分雪に埋まっていた。ママは寒くないかな？ 大丈夫だよ。花束を雪だらけの墓に供えて、私は手を合わせました・・・

剣崎 ママの1回忌

桧山 そして、白い花束・・・

一瀬 ねっ、興味ひくでしょ？ 母親の死は多分、事務所は把握しているかも知れないけど、一般には一切公表されていない事実。

剣崎 つまり、書いているのは本人？ でも、偶然ってことも・・・

一瀬 偶然じゃない。勘に過ぎないけど、僕はそう睨んでる。おそらく、これは失踪した真弥ちゃん自身が作っている「裏MAYAblog」なんじゃないかな・・・

遠くを見る目をする一瀬。それを見て、「恐るべし、ヲタク力」と感嘆し、拍手する二人。と、舞台が暗転する。

[本シーンのブログ及びHPは、ハロプロ松浦亜弥さんのものを下敷きに創作しています。ちなみに亜弥さんはブログの更新（書き込み）が頻繁ではないようで、ちょっと寂しかったです。ていうか、シーンを書いている最中、「亜弥さん」と「失踪した真弥ちゃん」が頭の中で混じり合ってしまう、複雑な気分でしたとさ（作家談）。]

スタ☆プロの松浦亜弥オフィシャルブログ（AYAblog）：

<http://blog.oricon.co.jp/ayablog/>

松浦亜弥オフィシャルファンクラブ（AYAWAY）のHP：

<http://www.up-fc.jp/ayaway/>

9. 症例報告書／それは遠慮しておこう／AGXの「しるし」

プリントアウトの束を見つめる白衣姿の安岡志帆。
その傍らには梶井。

- 安岡 ……症例は48歳、男性。平成20年7月2日、左鼻側半盲の訴えあり、入院。(プリントアウトから視線を外し)左鼻側半盲……
- 梶井 左側の視野の消失。つまり視力低下ってやつ……
- 安岡 へえ。あたしと同じってわけか……
- 梶井 (首を横に振り)いや。ヤツの場合は、お前と違って、原因不明ってわけじゃない。神経性の障害でもなく……
- 安岡 (プリントアウトに視線を戻し)……両眼に眼底出血、そして眼圧の上昇が認められ、血中のβ-D グルカンも高い数値を示したことから、真菌性眼内炎が疑われた。真菌か……
- 梶井 そう、カビだ。
- 安岡 カビ? (怪訝そうに梶井を見つめるが、プリントアウトに視線を戻し)抗真菌剤ヴェリコナゾールの投与を開始。しかし、β-D グルカンの血中濃度は更に上昇、意識障害、血球貪食症候群が出現、眼内炎も更に進行の速度を速め……7月20日の時点で、左眼球は完全に萎縮、右も網膜電図での反応が認められず両眼失明と判断された。7月に入り再びβ-D グルカンの上昇、悪寒・戦慄を伴う発熱・意識障害が顕著になる。胸部レントゲン撮影の結果、右心室腔内に巨大な陰が観察され、感染性心内膜炎と考えられる所見を認めた。8月7日、病勢のコントロールがつかずヴェリコナゾールの投与を中止。三日後の8月15日、全身状態が悪化し、患者は死亡した……
- 梶井 知覚症状が現れてから、死亡するまで、1ヶ月半。
- 安岡 感染から発病までの潜伏期間を考慮する必要があるけど、この進行速度から考えて……
- 梶井 感染から2ヶ月以内に死んだと考えられている。死亡した男は伊沢武彦。青葉会系暴力団構成員で関東のシャブの流通を仕切っていたとされる男だ。
- 安岡 青葉会ね…… (プリントアウトをめくり)……入院中の東尾海斗にも同じ真菌の感染が認められ……そして関西でも、同様の感染症で死亡した構成員がいる。(プリントアウトから顔を上げ、梶井に)その原因がすべて同じ感染性のカビによるってこと?
- 梶井 千葉大・真菌センターから厚労省を通じてこちらに伝えられた情報を信じるなら、そのようになる。
- 安岡 ふーん。偶然じゃないね、これ。
- 梶井 そう思うか?
- 安岡 (頷いて)なあ、その感染性のカビって言うのは特定されたのか?
- 梶井 千葉大学、真菌医学研究センターでフザリウムと同定されているが……
- 安岡 (怪訝そうに聞き返す)フザリウム?

梶井 そう。フザリウム。
安岡 ……（黙り込む。なにかを考え込んでいるよう。）
梶井 どうした？
安岡 フザリウムねえ……。感染より2ヶ月での死亡。強力な抗菌剤の投与も効果が見られない……。例えば、病原性の高いフザリウム・ソラニの全身感染だとしても、病状の進行が早すぎる様な気がするけどね。
梶井 そう。これは感染力・病原性がともに恐ろしく高いフザリウムだ。
安岡 新種の……。殺人フザリウムってわけか。
梶井 その殺人フザリウムへの変化が、自然に起きたものでなく、人為的に引き起こされたものだとしたら……。
安岡 人為的？
梶井 （頷く）
安岡 ちょっと待って。まさか……。 （笑って）まさか、そんな事って……。
梶井 その「まさか」かもしれない。エージェント・グリーン……。
安岡 （首を横に振り）あり得ない。それはもうこの世には存在していない……。 信司はなんて？
梶井 杞憂だと言っただけだが、それを確かめるための情報を求めて、相談に向かった。
安岡 相談？
梶井 エージェント・グリーンの開発者である元アグリバイオ社研究員、マイケル・辻。彼は今、この国にいる。
安岡 ミックが……

目線を梶井からそらし、遠くを見つめるような目をする安岡。
と、蝉の声。舞台がゆっくりと残暑の陽光に包まれ始める。
舞台後方に一人の男が現れるのと同時に、安岡と梶井が両翼に退場する。

ここは茨城県河内町、日本モンサント河内（かわち）研究農場展示圃場（茨城県河内町）。JR常磐線佐貫駅よりバスで約20分行ったところだ。

蝉が鳴いている。もう秋も近いというのに、未だ日差しが強い。

登場したのは手に取り立てのトウモロコシを持った一人の男。人なつっこそうな印象。

鼻歌交じりにトウモロコシの皮をむき、毛をむしる。

アグリバイオ社の元研究員、マイケル・K・辻（日系二世、アメリカ人：愛称はミック）である。麦わら帽子につなぎ、そして長靴といった出で立ち。日焼けした肌。はだけた胸元から、白いランニングが見えている。

陽気な、陽気すぎる鼻歌（多分、ヒューイ・ルイス&ザ・ニュースの「パワー・オブ・ラブ」だ。今どき、何故？）と、梯鳥がいつもの黒ずくめで登場。

梯鳥 ミック……

辻の鼻歌が止まる。だが、目線はトウモロコシに向いたまま……

辻 懐かしいねえ。ミックなんて呼ばれるのは年ぶりだろ。ここに来てからは「孝太郎」で通している。

梯鳥 孝太郎？

辻 そう、辻孝太郎。孝太郎は、ミドルネーム。知らなかったかな？（と、梯鳥の方を向き）久しぶりだな、信司。生きてたんだな。

梯鳥 どうにかね。

辻 サンタ・ロサ以来だから、さしずめ10年ぶりと言ったところか？

梯鳥 ああ。・・・いい麦わら帽だな。

辻 まあね。どうした？ 研究者はみんな白衣を着てるとでも思ったか？ 野良着が一番様になる。なにせ、遺伝子組換えの研究とはいえ、農作物を作ってるんだからな。お前こそ、良く暑くないな。そんな真っ黒な格好で。・・・喪服って訳か？ 誰のための喪服だ？・・・まさか自分のための、なんて言うんじゃないよな？・・・お前自身が死んでるんだったら、喪服じゃなくて、白装束だろ？

梯鳥 変わらないな・・・

辻 変わったよ。アグリバイオ社をクビになって、こうしてモンサントに拾われた。そして、日本語が話せるってだけで、アメリカを遠く離れ、こんな極東の島国でトウモロコシ作りだ。まあ、職があっただけでもめっけもなかったがね。（と、トウモロコシを梯鳥に放る）

梯鳥 （トウモロコシをキャッチし）遺伝子組み換えか？

辻 ああ。BT コーンだ。トウモロコシの害虫であるコーンボローラー（Corn borer）、日本語で言うところのアワノメイガか？ まあ簡単に言うと「蛾」の幼虫だな。その害虫の生育を抑えるよう、こいつには殺虫タンパクを作る遺伝子が組み込まれている。通常のトウモロコシの栽培では、この害虫の発生を抑えるため、殺虫剤を定期的に散布しなければならない。だが・・・

梯鳥 殺虫剤の散布は必要ない・・・

辻 そうだ。トウモロコシが殺虫剤まみれになることもなければ、散布による周辺環境への影響を考える必要もない。

梯鳥 しかし、遺伝子組換え作物だ。

辻 （梯鳥を指さし、片目をつぶる）日本人はいつもそれだ。アメリカでは作付けされているトウモロコシの8割以上が遺伝子組換えだし、ブラジルやアルゼンチンなど南米諸国も同様な傾向だ。しかし、日本では作付けは全く進んでいない。その品種に関しては、2003年に食品衛生法における取扱の安全性審査を完了し、2005年には環境影響評価、カルタヘナ法に基づく国内使用を農水大臣・環境大臣から承認されている。つまり、日本においても、その安全性は「折り紙付き」ってことになっているというのに・・・

梯鳥 組換え作物に対する心情的な反発だな。

辻 まあ、それだけじゃないようだがね・・・ だから、弊社としても、組換え作物の優位性と安全性を宣伝するために、こんな実験圃場を作らなければならなかったというところかな。まっ、見ての通り、収穫時期にもかかわらず閑古鳥が鳴いていることか

らも察してもらえるものと思うが、宣伝効果の程は極めて限定的だ。(と、話が脱線しすぎたのに、気付いてしまい)・・・おっと、すまなかった。別にお前はBT コーンの話聞きに来た訳じゃなかったな。あの話だろ。

梯鳥 そう。エージェント・グリーン・・・
辻 エージェント・グリーン。フザリウム・オキシスポラム ストレイン AGX。資料はすでに用意してある。会議室で話をしよう。そのBT コーンでも食いながら・・・
梯鳥 (手に持ったトウモロコシを辻に手渡し) それは遠慮しておこう。折角の好意を無視するようで悪いが・・・
辻 (トウモロコシを受け取り、満面の笑みで) I thought you'd say that. そう言うと思った。

と、二人は退場する。[ちなみに、詳細は日本モンサントのHPの害虫抵抗性トウモロコシ観察記 (<http://www.monsanto.co.jp/biotech/diary/corndiary/index.html>) を参照してね (栽培されているのは、スイートコーンじゃなくてデントコーンって言う飼料・コーンスターチ製造用のトウモロコシだけどね)]
入れ替わりに、舞台前方両翼に現れる安岡と梶井。

安岡 C ファイルって・・・ 私らだけじゃなく、ミックまで追跡対象になってたってこと？
梶井 コロンビアの関係者の一人だからね。コロンビアのサンタ・ロサ基地で一緒だったはずだろ。
安岡 関係者って・・・ まあ、そう言えばそうだけど。にしても、そんな情報まで・・・ C ファイルって、一体なんなんだい？
梶井 コンフィデンシャル・ファイルの略。機密文書って意味・・・
安岡 そんなこと聞いてるんじゃないの。(ため息をついて) 全くもって凄いもん作ってるんだね。厚労省だから、法務省だから知らないが・・・ で、その機密文書の中には、ミックがアグリバイオを辞めた、いや、クビになった理由も詳細に書かれてた？
梶井 (記憶した内容を、機械的に、立て板に水の如く、すらすら述べる) グリーン・エージェントの開発者の一人であるマイケル・K・辻は、従軍研究員としてコロンビアに調査ため滞在していたが、帰国から1年後の2002年8月に、研究情報を外部に漏らしたとして、アグリバイオ社から解雇を言い渡される。辻は、これを不当解雇であるとして、同社を告発。共和党の上院議員、ジャック・ハモンド・・・
安岡 素っ気ない文章だね。それに情報を端折りすぎだ。「研究情報を外部に漏らして解雇」なんて、一言で括って欲しくないね。多分、詳細はこう。コロンビアから帰国したミックは、自らが開発したバイオ枯葉剤であるエージェント・グリーンが人体に対しても極めて重篤な障害を及ぼすことをアグリバイオ社に報告し、研究中止を求めた。それがもとで会社から解雇される。解雇された後、この兵器開発を止めるため、環境NPOに通報、そこに繋がっていた上院議員ジャック・ハモンドとともにアグリバイオ社を告発・・・
梶井 つまり、研究者としての倫理観から、自ら開発した危険な枯葉剤の開発を止めた。自

らの仕事上のポジションをなげうってまで・・・

安岡 ハモンド・ノート。コロンビアでの生物兵器使用を告発し、アグリバイオ社を解体させた。かの上院議員様の手記。グーグルで簡単に引っかかってくるハモンドの手記を信じるに、そうなる。実際、私は信じてるよ。勧善懲悪って言ったら、あまりにもありきたりな表現になっちゃうが、あいつにはそんなところがあった。アメリカ生まれのアメリカ育ちだって言うのに、あいつには「侍魂」っていうのか、そんなのが宿ってた気がする。

梶井 「侍魂」・・・ 買ってるね、彼のこと。

安岡 ああ。エージェント・グリーンを、最悪のバイオ兵器をこの世から消し去ったのは、開発者であるミック自身だ。ミックがいなかったら・・・

梶井 エージェント・グリーンの開発は進み、コロンビアの被害を拡大させたのみならず、世界中の紛争地域で同様の危害が続出することとなったってことか？

安岡 考えたくもないけど、そんなことになるんじゃないか？

梶井 確かに、ハモンドの告発と政治活動により、アグリバイオ社への政府資金供給が途絶え、事実上研究開発を断念する以外道はなくなり・・・ 最後にはバイエル・クロップサイエンス社に吸収されることになった・・・ 事実上の消滅。そして・・・

安岡 同時にエージェント・グリーンもこの世から消え去った・・・ 消え去ったはずなんだ・・・

と、後方のスクリーンに浮かび上がる、カビの写真とそれに感染した農作物の写真。辻と梯鳥が現れ、代わりに安岡と梶井が退場する。

辻 フザリウム属は植物に感染し、それを枯らし、生育を阻害し、または実りを悪くしたりする真菌、すなわちカビの仲間だ。感染する植物は大根・キャベツなどのアブラナ科植物、レタス、ニラ、イネ、小麦、メロン、スイカ、トマト、ショウガと多種多様だ。しかし、この感染には「宿主特異性」、つまり感染するフザリウムの種類と感染される植物の種類に強い関連があることが知られている。それを決めているのが、LS領域と呼ばれるゲノム領域だ。

映像が染色体地図に変化する

辻 この領域はトランスポゾンという遺伝子の編成と伝搬に関わる配列を多数含んでおり、これが再編成されることにより、「宿主特異性」が変わるわけだ。

梯鳥 つまり、その植物に感染するかがそこで決まる。

辻 You are right. その通りだ。俺たちの目的はコカインの原料になるコカノキに効果のあるフザリウムを作り出すことだ。コカ栽培を選択的に壊滅させる。それが最終目標だった。そこで、LS領域を人為的に遺伝子改変することにより1) コカノキへの宿主特異性を高めること、2) 改変した特異性を安定化すること、を目指した。結果は、半分成功で半分は未達成といったところだった。確かにコカノキへの侵入性と病原性を著しく高めることは出来、その安定化にも成功したと言っていい。ただ・・・

梯鳥 ただ？

辻 宿主特異性の幅が著しく広がってしまったんだ。この遺伝子組換えフザリウムはコカノキを効率よく立ち枯れさせるが、同時に他の植物、特にトウモロコシ、小麦、サトウキビ、バナナなどにも少なからず感染する。これでは、コカ栽培をたたきつぶすことは出来るかもしれないが、農作物への被害も甚大となる可能性がある。納期は迫っていたが、俺は上層部に研究開発の更なる延長を申し出た。しかし、アグリバイオ社が出した結論は・・・

梯鳥 納期を延長することは出来ない。

辻 (頷き) コロンビアでの試験使用が既に決まっていたこと。そして、これは新たな「除草剤」としての開発なのだから、特異性の幅は問題ではない。それ理由だった。

梯鳥 除草剤？ 枯葉剤だろう？

辻 そうだな。言い直そう、枯葉剤だ。軍部は次世代型「枯葉剤」の開発を求めている。ベトナムで散布されたものは毒性が高く、奇形の発生等の問題も数多く見られた。より安全で、より効率の良い「枯葉剤」の開発のために巨額の研究資金が供給されていたんだ。次世代型枯葉剤として既にモンサント社はグリフォサートというケミカル系枯葉剤の開発を完了していた。アグリバイオ社はバイオ系枯葉剤の開発を行い競争おり、負けるわけにはいかなかった。

梯鳥 そして、コロンビアでの麻薬撲滅運動が、その二つの「枯葉剤」の軍事兵器としての実験場となった。モンサント社のケミカル系枯葉剤がエージェント・レッド、そしてアグリバイオ社のバイオ系枯葉剤が・・・

辻 エージェント・グリーン・・・ フザリウム・オキシスポラム ストレイン AGX。正確にはそのスポア、胞子。真っ赤な粉末に見える胞子。

梯鳥 真っ赤なのにエージェント・グリーンか？

辻 バイオ系だから「グリーン」、ケミカル系だから「レッド」。当時はそんな分けだっただけだからな。(笑うが、すぐに真顔に戻り、俯いてしまう)とにかく、その赤い粉は植物表面に着くと、そこで発芽し、細胞内に侵入し、やがて枯らす・・・(俯いていた顔を上げ)なあ、信司。きっと絶対に信じられないことだとは思いますが、そんなことが起こってしまう国なんだ。我が国はね。強大な軍事力、それを支える多額の軍事予算、それに群がる軍事産業、そして、それにぶら下がる下請けの準軍事産業・・・ 経済的な、政治的な、軍事戦略的な枠組みの中で、何故か、そんな非人道的な方向に流れが生じて、それがやがて濁流となり、誰にも止められなくなる・・・ 俺は・・・ (と、言葉に詰まる)

梯鳥 ミック・・・ お前の所為じゃない。それに、お前はその濁流のうちのひとつを止めたことがある。「ハモンドの告発」。この殺戮兵器の息の根を止めたのは、お前自身だ・・・ なあ、ミック。ひとつ教えてくれないか？ なぜ、ストレイン AGX は植物だけでなく、ヒトにも甚大な被害を与えたんだ？

辻 フザリウム属の中には、人体に感染するものも存在している。ソフトコンタクトレンズからの角膜への感染なんかが有名だ。俺たちは、コカへの感染性を高めるため、植物感染に密接に関わっている転写制御因子 FOW2 の転写の増強を行った。それが、人体への感染例の報告がほとんどないフザリウム・オキシスポラムの病原性を高めた可能

性がある。それだけではなく、潜在的に持っていたマイコトキシンの合成が意図せず顕在化したことも、その遺伝子操作が原因だろう。

- 梯鳥 マイコトキシン？ カビ毒だな？ トリコテセンや肝臓障害を引き起こすフモニシン、
内分泌攪乱作用をもつゼアラレノン、そして・・・
- 辻 毒素兵器として使われる T-2 トキシン・・・
- 梯鳥 T-2 トキシンまで、AGX は生成可能なのか？
- 辻 おそらく・・・ だから、消滅させるしかなかったんだ。自分のすべてをなげうって
もね。
- 梯鳥 なあ、本当に消滅したのか？ AGX はアグリバイオ社の解体と共に、本当にこの世か
ら消え失せたのか？
- 辻 絶対に存在しない。信司がなんと言おうと、絶対に存在してはいない。研究グループ
は解散し、他の職場に移り、それなりのポジションで全く別の仕事をしている。アグ
リバイオ社自体はバイエル・クロップサイエンスに吸収されたが、バイオ系枯葉剤の
研究は当然引き継がれていない。
- 梯鳥 なあ、ミック。お前は絶対に現在感染者が存在する可能性はないと言う。俺だって考
えは同じだ。でも、もしかしたら・・・
- 辻 (首を横に振り) あり得ない・・・
- 梯鳥 だったら、それを確かめる方法は？
- 辻 なんだって？
- 梯鳥 確かめる方法だ。感染者の病原体が AGX であるかないかを確かめる方法だ。
- 辻 (動揺を抑え) ある。確かめる方法はある。AGX には「しるし」がある。
- 梯鳥 しるし？
- 辻 信司の左手のその入れ墨のように、そう簡単に消えない「しるし」・・・
- 梯鳥 ・・・・ (手の甲に一瞬目線を走らせる)
- 辻 いいか、約束してくれ。もしそれが・・・ もし、仮にだ。感染者の病原体が AGX だ
ったら・・・ 俺に教えてくれ。俺には責任がある。AGX の開発者として、絶対に逃
げることのできない責任が・・・ だから・・・
- 梯鳥 約束する。
- 辻 有り難う。いいか、ストレイン AGX の「しるし」は・・・ それは遺伝子に俺自身が
刻み込んだ「しるし」だ。植物への感染に関与する転写制御因子遺伝子の終始コドン
の下流に A と G、すなわち二つの塩基、アデニン、グアニンの 10 回の繰り返し配列を
人為的に挿入した。ストレイン・ネームの AGX の AG はエージェント・グリーン の頭文
字、そして X はローマ数字の 10。だから、AG、AG、AG、AG・・・と、10 回繰り返す配
列・・・
- 梯鳥 10 回の AG の繰り返し・・・

見つめ合う二人。舞台がゆっくりと暗転していく。

10. カボチャとニシン／ぴーすいーあーる／デル・ピエロじゃなくて・・・

暗闇の中、安岡の声。明かりがつくと安岡と梯鳥が携帯で連絡を取り合っていることが分かる。梯鳥は椅子に腰掛けている。

安岡 エージェント・グリーン、AGX のしるしは、PCR で遺伝子を部分増幅して、配列決定するのが、一番早い・・・ そう、PCR。半日で結果は出る。ただ、PCR のためにはプライマーの合成が必要だ。ミックから送られた配列情報を元に、PCR プライマーの発注は済ませてある。納入は明日の午後。結果は夕方以降になるだろう。

梯鳥 明日か・・・

安岡 ヤキモキするが、最速の合成屋に頼んでも、それぐらいはかかるんだ。まあ、待つしかないね。っていうか、信司、今夜はさくらと飯だろ？ っていうか、仲良くパイ摘むんだっけ？ 新宿のカフェで。あのさ、ちゃんと相手してやれよ。最近、忙しくて・・・

梯鳥 はいはい。(面倒くさくなって、電話を切る)

安岡 って、切るか？ いい歳こいて恥ずかしがり屋さんだねえ、まったく・・・

首を横に振りながら、退場する安岡。他方より現れる辻。

ゆっくりと湧き上がってくる店内のざわめき。店内音楽が聞こえ始めると、現れる。麻木。

麻木 こんばんは、梯鳥さん。元気？

梯鳥 (気だるそうに) 元気に見えるか？

麻木 うん。見える。(と、梯鳥の傍らに腰掛ける)

梯鳥 そうか、じゃあ元気なんだ。(と、元気になる。麻木が梯鳥の顔を凝視しているのに気付き) どうした、俺の顔を凝視して？

麻木 凝視してるのは、梯鳥さんの顔じゃなくて、後ろの壁の「日替わりスペシャルパイ」のポップ。

梯鳥 (振り返り、張り紙に気付く) ああ、これか？ わーお、カボチャとニシンのパイじゃん！ (立ち上がり、店員さんに声をかける) すいません！ 日替わり・・・

麻木 (強引に梯鳥を座らせ) ストップ。ねえ、ニシンってなに？

梯鳥 さくら、ニシン知らないの？ 魚だよ。

麻木 (間髪入れず) 知ってるよ。

梯鳥 数の子のお母さん・お父さん・・・

麻木 (間髪入れず) 知ってるって言ってるだろ、こら。

梯鳥 じゃあ、何故、止める。

麻木 美味しいのか、それ？

梯鳥 お前、パイ好きのわりに、こんな有名なパイも知らないのか？ カボチャとニシンのパイは「魔女の宅急便 (スタジオ・ジブリ、1986)」に登場した由緒正しき・・・

麻木 マッチョの卓球部員？ なんだ、それ？（立ち上がり、ボディビルダーのマネをしつつ、「マッチョ・サーブ」と叫び、卓球のサーブの仕草）って、こんな感じか？

梯鳥 なんだ、それ？ マッチョの卓球部員じゃなくて、「魔女の宅急便」。

麻木 ん？ マジな卓球部員？（立ち上がり、「俺は、本気と書いてマジで卓球しているんだぜ！俺のマジを受け止めてみやがれ！ギャラクティカ・ファントム・スマッシュ！！」と叫び、大仰にスマッシュする仕草）って、こんな感じか？

梯鳥 「ギャラクティカ・マグナム」ではなく「ギャラクティカ・ファントム」来るとは恐れ入った。でも、もう、いいや。（速攻で立ち上がり、早口で店員さんに声をかける）すいません！日替わりスペシャルの「カボチャとニシンのパイ」ひとつ！

麻木 あーあ、頼んじやった・・・

梯鳥 さくらは？

麻木 私は・・・（一瞬逡巡するが、即座に立ち上がり、注文する）フレンチアップルパイ！

梯鳥 いたって普通。

麻木 普通が一番。（と、間髪入れずに追加注文）あと、カプチーノ二つ！ あっ、ニシンだけにコーヒーじゃなくて、みそ汁の方が良かった？

梯鳥 カフェにないだろ、みそ汁・・・

麻木 （腰を下ろして、息をつく）ふーっ。注文するだけで、汗かいちゃったよ・・・

梯鳥 不必要に暴れるからだろ。あっ、そうそう、忘れないうちに渡しておく。（と、小さな小箱をポケットから取り出し、麻木に渡す）

麻木 なにこれ？

梯鳥 海斗君の血液サンプル。乾燥濾紙サンプルだから、常温で運搬可能だ。

麻木 海斗君の・・・ ねえ、海斗君の容態は？

梯鳥 現在、小康状態。投与されているヴェリコナゾールが効いているらしく、回復へ向かう可能性が高いとのことだ。

麻木 よかった。一時はひどかったんでしょ。でも、回復したら回復したで、梯鳥さんが捜査で忙しくなっちゃいそうか・・・（それはそれで、困るなあ）

梯鳥 そうかもね。とにかく、そいつを、明日、研究所に持って行って、取り急ぎ DNA 抽出してくれ。

麻木 で一えぬえーちうしゅつ？

梯鳥 ああ、そうだ。プライマーが明後日届くそうだ。そうしたら、すぐさま PCR を・・・

麻木 ぷらいまあ？ ぴーすいーあーるう？

梯鳥 ああ、そうだ。（ふと気付いちゃって）あれ、もしかしてさくら、PCR のこと・・・

麻木 （強がって）知ってるよ。ぴーしーあーるだろ。ほら、いつも化学分析ばかりやっているから、ちょっと忘れてただけだよ。ははは・・・

梯鳥 PCR. Polymerase Chain Reaction (ポリメレース・チェーン・リアクション)。ポリメラーゼという DNA 合成酵素を使って、連続反応を起こさせ、DNA の一部を増幅する方法。それで、特定部位の増幅を行い、容易に塩基配列決定に持っていくことが出来る。まっ、詳しいことは志穂に教えてもらえ。

麻木 （梯鳥のちんぷんかんぷんな話を頷きながら聞いているフリをしているが・・・）分

かった、分かった。明日、志穂さんに聞いてみるよ。

梯鳥 さくら、分析官なら、遺伝子検査が出来て当たり前・・・

麻木 も一、「ぴーしーあーる」とかは、明日、聞くからいいよ。っていうか、もっと重要な話があるわけ、今夜は。

梯鳥 重要な話？

麻木 そう。高級イタリアレストランを予約しちゃった。

梯鳥 はあ？

麻木 ほら、この前の渋谷の一件で、私、賭に勝って、梯鳥さんがイタ飯奢ることになってたじゃん。

梯鳥 だっけ？

麻木 すっとぼけて、も一。だから、予約しておいたの。レストランテ・ロベルト・バッジヨっていうんだけど、麻布の小径を入ったちょっと分かり難いところに、ひっそりと隠れ家的に・・・

梯鳥 ちょっと待った！ そのレストランテ・デル・ピエロって、しがない公務員が行っても良いぐらいの価格設定なのか？

麻木 デル・・・ピエロじゃなくて、レストランテ・ロベルト・バッジヨ！ 前菜やメインの魚料理も文句のつけようがないって味なんだけど、絶品なのは、隠れメニューの冷製カルボナーラね。イタリア産の黒トリュフのスライスがパスタが見えなくなるぐらいまで・・・

梯鳥 黒トリュフって、やっぱり超高級なんじゃん・・・

麻木 (顔を寄せて) はい、超高級です。でも、ここで梯鳥さんに朗報です。その会計、全部私が引き受けましょう！

梯鳥 奢ってくれるの？

麻木 シ、セニョ〜レ。私の財力を侮るなかれ。給料は安い、飯も住居も志穂さん持ち。無駄遣いしなければ、貯まる一方でございます。

梯鳥 でも、それはお前が大学行くために貯めている・・・

麻木 いいの。それはそれで、ちゃんとやってるから。で、そのスペシャル・ディナーのスペシャル・デイの日取りは、なんと9月25日！

梯鳥 25日か・・・ (ちょっと考えて) どうにかなるかな。

麻木 へっ？ 反応それだけ？ 25日だよ。9月25日。梯鳥さんのスペシャル・デイでしょ？

梯鳥 そうだっけ？

麻木 そうなの、絶対、素敵な夜になるはず。二人の関係が、いえ、世界が変わるような。その時、歴史が動いちゃったって感じで・・・ 私もちよっとイメージをチェンジしちゃったりするから、(浮き足だって) うかうかしてられないぞお！

梯鳥 うかうかして、浮き足立ってるの、お前の方だろ。気持ち悪いな・・・

麻木 気持ち悪くない。(小指を立てて) 約束して。25日は何があっても来るって・・・

梯鳥 (仕方なく小指を突き出し) 分かった。約束する。行くように努力する・・・

麻木 (小指をからめて) 努力だけじゃダメだよ。絶対なんだから・・・ 分かった。じゃあ、当日の衣裳をです。予告編としてチラ見せしちゃおうかなあ・・・ (と、手

元の紙袋に手を突っ込み、買った服を取り出そうとする) あの日、あの時、109 で勇気を振り絞って購入した・・・

と、唐突に梯鳥の携帯が振動する。液晶画面を確認し、「ちょっとごめん」と電話に出る梯鳥。あまりのタイミングの悪さに、怒るより、安心してしまう麻木。

梯鳥 (ちょっとげんなりして) どうしたんだ、南。今夜は・・・

と、舞台袖から駆け込んでくる南。

南 どうしたもこうしたもない。連絡行かなかったの？ 海斗君の容態が急変した・・・

梯鳥 急変って？ 昼には・・・

南 日が暮れてから、激変したらしい。血中β-D グルカン値が急激に上昇してるみたい。先生がもしかしたら心臓に病巣が広がってるかもって、今、胸部レントゲン撮影の準備をしてる。

梯鳥 心臓？

顔色を変える梯鳥。それを見つめる麻木。そんな中、パイがテーブルに届く。

麻木 (店員に軽く会釈し) 梯鳥さん・・・ パイ来たよ・・・

梯鳥 ヴェリコナゾールが効いていたんじゃ・・・

南 私だってそう思った。だから安心してたんだ・・・ でも、呼び出されてきてみたら・・・(首を横に振る)

麻木 パイ、来ちゃいましたけど・・・

南 発熱に伴う意識混濁で譫言(うわごと)を・・・

梯鳥 譫言？

南 そう、譫言。ずっと呟き続けてる・・・

梯鳥 南、譫言のメモを取れ。意味を成す、成さないに関わらずメモをとり続けろ。(時計を見る)

麻木 パイ・・・

梯鳥 今からそちらへ向かう。9時には着けるだろう。

南 分かった。待ってる。

電話を切り、退場する南。梯鳥も携帯を切り、たたむ。

梯鳥 (立ち上がり) さくら、ごめん。海斗君の容態が急変した。今から病院へ向かわなきゃならなくなった。

麻木 パイは？

梯鳥 さくら、ほんとごめん。25日は絶対に約束を守るから・・・ 詳細をメールしておいてくれ。

麻木 うん。

梯鳥 ほんとに楽しみにしてるから。じゃあ、25日にデル・ピエロで。

脱兎の如く駆けだしていく梯鳥。ぼつんと取り残された麻木。

麻木 (駆けだした梯鳥を目で追いながら) デル・ピエロじゃなくて、リストランテ・ロベルト・バジジョだって・・・ 大丈夫かな、こんな調子で、梯鳥さんの誕生祝い・・・ って、本当に誕生日なのかどうかとも怪しくなって来ちゃったし・・・ (ため息をついて) はーっ。パイでも食おう・・・

と、パイを頬張る・・・が、ゆっくりと表情が歪み出す。

麻木 なにこれ? (パイを見て驚愕の事実を発見する) っていうか、これ、梯鳥さんのニシンのパイの方じゃん! これは微妙かなあ・・・(大丈夫か、ジブリ??)

いろいろな意味で泣きそうな表情の麻木。可哀相なので、ガツンと暗転。

1 1. 一枚の写真／画用紙を上手に馬の形に切り抜いて／意味不明の謔言

舞台の上に一瀬。

スクリーンにゆっくりと浮かび上がってくる「ペーパー・カルーセルのブログ」。

一瀬 これは失踪した真弥ちゃん自身が作っている「裏MAYAblog」。そう言いきったけど、そんなに自信があった訳じゃない。インスピレーション。ほんとにそんな感じで、説明が難しいんだ。ブログの中にたったひとつだけ貼られた写真。文章ばかりのブログにあっては、いやが上にも目立つ。

画面をスクロールすると、一枚の写真があるのが分かる。

ピントのぼけた写真。写っているのは一人の女。白い眼帯をしているようだ。黒いひらひらした服が闇に溶け込んでいる。

一瀬 眼帯をした一人の女性が闇の中に浮かんでいる。ブログの作者、PC 自身の姿だろうか？ 真弥ちゃん？ そう見えなくもない。でも、服装のセンスが違いすぎていないか？ でも・・・ このブログ記事のタイトルは「誕生日・・・」そして、投稿日は6月25日。オフィシャルファンクラブのWEBサイトのプロフィールによれば・・・

パームトップを操作。画面にポップアップする松沼真弥のプロフィール。にこやかに微笑む松沼の写真と共に、記されている情報、「Birth date: 1986/06/25

一瀬 真弥ちゃんの誕生日も同じ6月25日。偶然じゃないよね・・・

パームトップを操作し、二つの写真を見比べるように並べて表示する。

一瀬 同一人物？ 真弥ちゃんなのか？ どうなの？ 逆に考えてみようか？ もし、PCが真弥ちゃんでないのだとしたら、誰が何の目的でこのブログを立ち上げたっていうの？ ねえ、誰か説明できる？・・・「誕生日」という題名が付けられたPCの6月25日の文章。誕生日の思い出を綴ったビックリするほどの長文。でも、その文章は、「Paper Carousel (ペーパー・カルーセル)」というブログタイトルを説明しているものとも思われ・・・

画像に被るように現れる一人の女。PC、すなわち松沼である [←毅君はまだ知らない事実ってヤツだけ(≧▽≦)]。ゆっくりとデゾルブアウトしていく映像。

一瀬 「誕生日」。まん丸の切られていないケーキ・・・ 真っ白のクリームの上にイチゴが6つのっついて・・・

ブログ内容（6月25日の記事）を読み上げる一瀬の声に、松沼の声が重なっていき、そして完全に置き換わる。

松沼 ……小さいケーキけど私一人じゃとても食べきれないよ。誕生日には、いつも決まって、このケーキ。一年にたった一度。たった一度だけ、切られていないケーキ……イチゴが6つのっているケーキは、イチゴの数に合わせて、6つに切り分けられる。「私とママで3つずつ食べるの？」そう尋ねるといつもママは笑う。私の心を見透かしているんだ。ひとつがママで、残りの五つが私……残りの五つすべてが私のもの……嬉しいことはケーキだけじゃなかった。残ったケーキの箱を利用して作る回転木馬。画用紙を上手に馬の形に切り抜いて丸くする。それを支えるようにして箱を切り抜いて作った風車を取り付ける。それを、スポンジケーキを支えていた金属の支えに立てた竹串の上ののせ、バランスを取る。ろうそくの炎の熱で回る「紙で出来た回転木馬」の出来上がり。

映像。揺らぐオレンジ色の光。回転する馬の大写し……

松沼 一度だけ行った遊園地。一度だけ乗った回転木馬。楽しげな音楽に乗って、軽快に回る木馬。ママが笑ってる。私も笑ってる。みんなが笑ってる……紙の馬が回る。ろうそくの明かりを受けて、オレンジ色に瞬きながら……それを見ながら私も回る……

映像。紙製の馬が支点から外れ、動きを止める。ろうそくの炎に炙られて、燃え始める。

松沼 紙の馬が燃える。オレンジ色の炎を上げながら……どんどん炭黒くなって灰になる……そして私の思い出も黒い灰になる……暗闇に抱かれて、私は微睡む。漆黒の木馬にまたがり、私は揺れる……

画用紙が舐めていた炎が、不意に消える。燃焼を支えるだけの紙を消費し尽くしてしまっただ。

ブラックアウトする映像。松沼もそれと同時に退場する。

舞台の上には、一瀬ひとり。再びPCの姿を写したらしき写真が浮かび上がる……

一瀬 「暗闇に抱かれて、私は微睡む。漆黒の木馬にまたがり、私は揺れる……」それが、このページの最後のフレーズ。まるで、シュールリアリストの散文詩でも読んでいる気分……でも、「ペーパー・カルーセル」、紙で出来た回転木馬の意味がなんなのかが理解できた。そこはかたなく切ない幼年期の思い出だろうか？ それとも……PC。君は真弥ちゃんなのか？ ねえ、何処にいるんだ？ 一体……（と、何かに気付き）これ、この背後に写っている色とりどりの光。これって……

パームトップを操作する一瀬。写真の中の「光の部分」を拡大していく。
ふれた画像ではあるが、白い木馬の顔であることが分かる。見開かれた瞳、むき出された歯、手綱・・・

一瀬 馬？ かつ、回転木馬の馬だ・・・

呆然とパームトップの画面を見つめる一瀬。平手打ちのように、舞台が暗転する。
と、遊園地の「ジンタっぽい音楽」が響き始める。漆黒の中に一本のサス。
松沼真弥が立っている。

松沼 真夜中の遊園地。誰もいない遊園地。閉園した遊園地。倒壊寸前の観覧車。浮き上がった歩道のブロック。瓦礫。至る所、瓦礫。 そんな中にひっそりとそれはあった。雨風に晒され、多少塗料は剥げかかっていたが、その面影は思い出の中のそれと一緒にだった。カルーセル・パビリオン。とても古い、木製の回転木馬。パンフレットにでも書いていたのかな？ ママがこう教えてくれた「今より百年前ドイツのミュンヘンで作られたカルーセル。ミュンヘンからコニーアイランド、そしてこの国にたどり着いたの。百年がけの世界旅行・・・」そのイメージが素敵だった。私は木馬に跨り、馬の耳に触れ、こう尋ねた。ミュンヘンはどうだった？ コニーアイランドはどうだった？ 行ったこともない、想像すら出来ない外国の話を知りたかった・・・ どうしてこんなところにいるんだろう？ エンジェルと一緒にいるだけでも幸せだったはず。いえ、それは違うわ。エンジェルが私に求めていたことは、私が考えていたことと違うこと・・・ それが分かったから、逃げ出したんでしょ？ 頭がはっきりしない・・・ 時折、ここが何処なのか、何時の次代なのか、私が何歳なのか、分からなくなる・・・ 私を救い出した神戸の男も、最初は優しくかった。彼のお気に入りの服を着せられ。お人形のように飾りつけられ・・・ でも、彼が欲しかったのはエンジェル・バイトだけ・・・ それは、そうよ。持ち出せただけの錠剤を捌ききったら、捨てられるだけ。それが分かった。だから私は、もう一つの薬を彼に与えた。すごいよ、これは。だって身体の中で増えるの。無くならないの。だから、飲み続ける必要もなく・・・ 赤い粉。緑という名の赤い粉。混じり合っては、光を奪う。相反する色が私の中で混じり合い、そして、貪欲なまでに光を奪う・・・ 暗闇に抱かれて、私は微睡む。漆黒の木馬にまたがり、私は揺れる・・・

ゆっくりと暗転する舞台。
舞台両翼より駆け込んでくる梯鳥と南。

梯鳥 (息が上がっている) 南。東尾海斗は？

南 集中治療室で治療を受けてる・・・ (病院に駆け込もうとする梯鳥を制し) 今、病院駆け込んだところで、海斗君は面会謝絶だよ。一応梯鳥さんに言われたとおり、謔言を書き取っておいた。「カビに殺される」が大半だったけど。端々に・・・(と、メモを手渡す)

梯鳥 (メモを受け取り)・・・「あの女の所為だ」、「眼帯の・・・」、「赤い粉」・・・
女？ 眼帯？ 赤い粉？ フザリウムの孢子!?

南 入院した伊沢武彦の代わりに、海斗君はエンジェル・バイトの受け取りに行ったらしいの。そしてその時に会った女に・・・

梯鳥 「眼帯の女」がエンジェル・バイトのディストリビューター？

南 そうかも知れない・・・ とにかく、フザリウムへの感染はその女の所為だと海斗君は確信しているようね。

梯鳥 (再びメモに目線を落とし)「馬が・・・」「カルーセル」・・・なんだ、これは？

南 意味不明？ っていうか、何故、カルーセル麻紀？ ニューハーフの？ [←三回目のかぶ。) その女というのがカルーセル麻紀に「くりそつ」だったとか、そんなことかな・・・(と、独りごちる)

梯鳥 馬？ カルーセル・・・ 一体、なんだ？

南 息が上がってて、発音も不明瞭だったから、私が聞き間違えて・・・

と、唐突に梯鳥の携帯が鳴る。表示を見て顔を一瞬曇らせる梯鳥。

梯鳥 剣崎だ・・・

南 出てあげなさいよ。

梯鳥 (携帯に出る) 梯鳥だ。

と、舞台袖から飛び出してくる剣崎。

剣崎 どうだ、調子は？

梯鳥 (むっとして) ポチポチだ・・・

剣崎 こっちは上々だ。行方不明だった松沼真弥の所在が分かったかも知れない。

梯鳥 松沼の？

剣崎 まあ、毅君の力による因るところが大きいんだけどね。正直に言えば・・・

梯鳥 (うざそげに) なあ、剣崎・・・

剣崎 なんだよ、聞きたくないのか？

梯鳥 こっちはこっちで・・・

剣崎 大変なのは分かるが、まあ聞いておけ。失踪中の松沼は自分のブログを立ち上げていた可能性があるんだ。

梯鳥 ブログ？ 単独で？

剣崎 その向こうには天宮が絡んでいるのかも知れないが・・・ とにかくそのブログの中に松沼らしき女性の写真が載っていたんだ。俺には本人かどうか、判断は付きかねたが・・・ ピントは甘いし、その上眼帯をしているし・・・

梯鳥 眼帯？ (一語一語確かめるように聞き返す) 眼帯をした女??

剣崎 なに、そこに引っかかっているの？

梯鳥 (南と顔を見合わせて) いや、こっちの・・・

剣崎 で、その写真の背景に遊園地らしきものが写っていた。

梯鳥 遊園地？
剣崎 そう。正確に言えば、回転木馬だが・・・
梯鳥 回転木馬？ 馬・・・(考え込むが、すぐに顔を上げ) もしかして、このカルーセル
って！
南 梯鳥さん！ カルーセルって・・・
梯鳥 (驚きの顔を南に向ける)・・・・・・・・
剣崎 (梯鳥が聞いていないとも知らず、べらべら喋ってる) そうそのカルーセルだよ。よ
く知ってるな。回転木馬がカルーセルっていうの。で、そのブログのタイトルも、ペ
ーパー・カルーセルって・・・
梯鳥 剣崎、毅はそこにいるか？
剣崎 どうしたんだよ、急に・・・
梯鳥 もしかしたら、闇流通のエンジェル・バイト、原因不明のカビ感染症と失踪した松沼
真弥が・・・
剣崎 どうしたんだ、梯鳥？ なあ・・・

なにか、とてつもない繋がりに気付いたようだ。梯鳥の目線が中の一点を捉えている。
そして舞台は唐突に暗転する。

12. 特殊な木馬／何かのバグ？／恣意的な解釈

暗闇にゆっくりと浮かび上がる映像。ブログ「ペーパー・カルーセル」。

剣崎の声「・・・つまり、こういうことか？」

明かりがつかくと、剣崎、一瀬と桧山。梯鳥、南、梶井も揃っている。

- 剣崎 松沼真弥がエンジェル・バイトの横流しを行っていたってこと？
- 梯鳥 おそらく・・・
- 桧山 やはり、その裏には天宮が？
- 梯鳥 それは分からない。天宮が何故横流しの指示を出しなのか、その理由が・・・
- 南 フザリウムの感染症と絡めて考えれば・・・
- 一瀬 そう、それ。エンジェル・バイトにフザリウムの感染を絡め、青葉会の流通ルートの破壊を狙ったって解釈は？
- 梶井 らしくないねえ。天宮のやり方とは思えないけど。
- 剣崎 そうだな。ヤツらならもっと直接的な方法をとるだろ。
- 桧山 で、そこが引っかかるって訳ね？
- 梯鳥 そうだ。俺にはどうも松沼の独走のように思えて仕方ないんだが・・・
- 一瀬 とにかく、それも含めて、確かめてみるしかないね。で、カルーセル、回転木馬。これが重要なキーワード。(画面をスクロールして、眼帯の女の写真を示す) ブログの中に一枚だけ貼り付けられた写真。真弥ちゃん自身が撮ったものだろう。
- 南 いわゆる「自撮り(じどり)」ってやつね。
- 梶井 これ本当に真弥ちゃんなのかなあ？
- 一瀬 確かにピントはぼけているし、この写真だけから判断するのは難しい。でも・・・
- 桧山 ブログの内容から考えて真弥自身が書いたものである可能性が高い。で、毅君、場所の特定の方は・・・
- 一瀬 背後に写っていた「回転木馬の馬」。(PCを操作すると、画面が馬の顔になる)これが、拡大して画像補正した木馬の顔だ。そして、これから場所の特定ができた・・・
- 南 って、どうして、回転木馬なんて日本各地の遊園地にいっぱい・・・
- 梯鳥 特殊な木馬と言うことか？
- 桧山 そう。デザインがきわめて特殊なの。このようなアール・ヌーヴォー様式のデザインは国内には滅多にない。
- 一瀬 桧山さんが、そう気付いた・・・
- 梶井 (桧山に) いい歳こいて回転木馬「萌え」なの？
- 桧山 美術に造詣が深いだけ・・・ 「いい歳こいて」も余計。
- 一瀬 調べてみたら、確かに特殊なものであることが分かった。

スクリーンに投影される様々な回転木馬の画像。

- 一瀬 で、チェックの結果、これは1907年、ドイツのミュンヘンにてヒューゴ・ハッセが製

作したものに同定された。

古めかしい回転木馬が映し出されている。

- 南 ドイツ？ それも 1907 年って、100 年以上前？
- 一瀬 そう。コニーアイランド（ニューヨーク市ブルックリン）のステイプルチェイスに長らく存在してたけど、その閉園と共に日本に寄贈された。
- 桧山 カルーセル・パビリオン。世界最古の回転木馬。
- 梯鳥 で、それは何処に存在しているんだ？
- 剣崎 「村山遊園」の中にある。
- 梯鳥 村山遊園？
- 南 村山遊園って、狭山湖の向こうにあった遊園地だよな。
- 梶井 でも、営業不振で 2008 年に閉鎖したはずだよな。
- 剣崎 そう、とあるデベロッパーに売却されたのだが、そのデベロッパー自体がその直後に起きた世界金融危機で・・・
- 桧山 現在、塩漬け状態、というか、狭山湖のほとりの森の中で工事用の遮蔽柵（←正確にはなんて表現するんだ？）に囲まれ、野ざらし状態だそうよ。
- 梯鳥 でも、松沼はどうしてそんなところに・・・
- 一瀬 真弥ちゃんの出身は・・・
- 梶井 ブログ上は東京都だが、正しくは埼玉県入間市！
- 一瀬 そう、ご名答。さすが、筋金入りのファン！ 梯鳥さん、真弥ちゃんは中学まで入間市にいたんだから、このあたりはホームタウンと言えるんじゃないかな。そして、「村山遊園」に特別の思い出があった・・・ ブログの中に、こうあった。「一度だけ行った遊園地。一度だけ乗った回転木馬。楽しげな音楽に乗って、軽快に回る木馬。ママが笑ってる。私も笑ってる。みんなが笑ってる・・・」
- 桧山 カルーセル・パビリオン。
- 剣崎 それが松沼真弥の思い出の回転木馬・・・
- 梯鳥 毅。このブログが青葉会のプッシャーとの通信手段となっていた可能性は、本当にないのか？ もし、真弥が何の後ろ盾も持たず、単独でエンジェル・バイトの横流しを行っていたのなら・・・
- 一瀬 梯鳥さんにそれ言われて、もう一度調べてみたんだけど、このブログには一切外部からコメントが送られてきた形跡が残っていないんだ。
- 剣崎 当然、削除されているだけかもしれないが。
- 桧山 アクセス解析でも出来れば、一発なんだろうけど・・・
- 梯鳥 そうか・・・
- 一瀬 ただ、何度も調べてるうちに、コメントの最後に意味不明の記号が表示されているものが 4 つあることに気付いたんだ。最初がこれ・・・

スクロールすると以下の文字が表示される。

@ b 10000. D+2. 2300

Posted at 2010年 05月 30日 17:06

- 南 @ b 10000. D+2. 2300?
- 梶井 何かのバグ?
- 一瀬 うん。僕もそう思った。すべて全く同一の標記だし・・・ 見て、次が7月2日、同様の表示「@ b 1000. D+2. 2300」。で、三番目の8月7日も同様。で、最後が・・・
- 桧山 待って。ちょうど一ヶ月おきという感じね。
- 梯鳥 渋谷で青葉会がエンジェル・バイトを闇でさばき始めたのが6月から7月の頭。それから定期的に表示されている・・・ たくますぎる想像だが、この記号がエンジェル・バイトの取引に関する指示であるとしたら・・・
- 剣崎 取引の符丁? (鼻で笑い) まさか、そりゃ・・・
- 梯鳥 だから、単なる想像だと言っただろ。穿った見方をして、考えてみれば・・・
- 一瀬 ちょっと待って。だとすれば、@ bはaとbってことで、エンジェル・バイト・・・
- 梯鳥 その後の数字は1000錠か、1000万円ってことか・・・
- 南 ねえ、ねえ、D+2は?
- 一瀬 D、すなわちDAY。+2は「足す2」・・・ってことは、この日より二日後?
- 桧山 だったら、最後は時刻ね。午後11時・・・
- 剣崎 んな馬鹿な! 単なる思い込みだろ、それ。恣意的な解釈ってヤツだ・・・
- 梯鳥 毅。この記号は4つあると言ってたな。最後の表示は何時だ?
- 一瀬 一昨日の夜。表示は同じ@ b 10000. D+2. 2300。
- 剣崎 一昨日?
- 南 とすれば、今日の午後11時に取引が行われる・・・ってこと?
- 一瀬 木馬の前で・・・
- 剣崎 (鼻で笑い) まさか・・・
- 梯鳥 たしかに「まさか」だ。でも、その小さな可能性すら相手にするしかない。思い込みかどうか、確かめてみるしかないだろう、俺たちだけで。それが捜査ってもんだ。
- 剣崎 それが捜査ってもんか・・・ 麻取も泥臭さではウチと一緒にだ。(と、同意して、時計をのぞき込む) 6時か・・・ 急いで向かって、日が暮れちゃうか・・・ 桧山、特殊キャラバン (←特殊改造した日産キャラバンのことだと思う) 借りられるか?
- 桧山 もちろん。で、運転は私がするわ。何かあったらことだからね。
- 剣崎 (笑って) 好きもんだな、お前も・・・ さっ、急ごう。

と、舞台は瞬時に暗転する。

13. 明確な解析結果／開発者の責任／回転させる方法

スクリーンに浮かび上がる塩基配列のヒストグラム。

複数のウィンドウに開かれるいくつかのデータのすべてが、十回の AG の繰り返しをはっきりと示している・・・

麻木 これって・・・

安岡 10回繰り返されるAG。これが「しるし」・・・

麻木 志穂さん、顔色が真っ青だよ・・・

安岡 ・・・・・・・・

麻木 ねえ・・・

安岡 (携帯を耳に当て) 信司か? 悪い知らせだ・・・・・・・・ そう。しるしがあった。東尾海斗が感染したフザリウムは・・・

舞台袖に現れる梯鳥。

梯鳥 AGX、エージェント・グリーン・・・

安岡 なあ・・・

梯鳥 (何かを言いかけた安岡をあえて無視するかのよう) 志穂。今すぐこっちへ来てくれないか?

安岡 じゃあ、やはり取引は行われそうなのか?

梯鳥 村山遊園の正面ゲートに一台の不審車両が駐車されたとの連絡があった。まさかとは思っていたが・・・

安岡 「まさか」が「現実」になったってことかもね。じゃあ、そこに松沼真弥が?

梯鳥 さあ? とにかく、AGXの感染源がここに存在しているのかも知れない。

安岡 分かった。今から、こっちを出る。

梯鳥 俺は園内に潜伏している。以降の連絡は梶井さんと取り合ってくれ。

安岡 了解。(電話を切り、時計を確かめ) 取引まであと二時間か。

と、舞台袖から、バイクのヘルメットと狙撃銃を持ってくる麻木。

麻木 志穂さん、これ。

安岡 (受け取り、狙撃中のスコープを見て) 暗視スコープか・・・

麻木 AN/PVS-4。ダラス・オプティック・エレクトロニクス社製の光増幅式パッシブ暗視装置。入射光を光電管により1万倍に増幅。

安岡 赤外線サーマルビジョンを選ばなかった理由は?

麻木 取り回しの問題。サーマルビジョンは重すぎる。狙撃地点があらかじめ設定されているならそれを使うけど、今回はそうじゃない。それに志穂さんは絶対にこっちの方が好きだから・・・

安岡 正解だ、さくら。(と、ヘルメットを受け取ろうとするが、麻木がそれを簡単に渡そうとしない) どうした？

麻木 私も連れてって・・・

麻木を見つめる安岡。小さく頷いた様にも見える。

飛び出していく安岡。それを追い、退場する麻木。

梯鳥が未だ携帯を耳に当てている。他方に携帯を耳に当て現れる辻。作業服ではなく、こざっぱりした格好をしている。

辻 梯鳥か？ 結果が出たのか？ やっぱり、白だったろう？

梯鳥 ミック・・・(言葉に詰まる)

辻 どうした？ まさか・・・

梯鳥 AGAGAG・・・ 10回の繰り返し。「しるし」が付いていた・・・

辻 そうか・・・

梯鳥 今夜 23 時。感染源と思われる女に接触を試みることになる。

辻 (時計を確かめ) 23 時。で、そいつが AGX を持っている？

梯鳥 そうだ。それだけではなく、彼女自身も感染している可能性がある。眼帯をしているんだ・・・

辻 角膜への感染か・・・

梯鳥 なあ、教えてくれ。AGX の感染性の強さは？

辻 AGX はヒトからヒトへの感染をそう簡単に起こさない。感染は孢子を多量に吸い込むか、浴びるかした場合だけだ。

梯鳥 それだけか・・・

辻 そうだ。だから、絶対に孢子を吸い込んではいけない。気をつけろ。

梯鳥 分かった。質問がもう一つある。AGX に対するワクチンは？

辻 現存していない病原体のためのワクチンがこの世に存在していると思うか？

梯鳥 そうか・・・

辻 ただし、ワクチン開発は当時のアグリバイオで行っていたし・・・ もし、ある意図を持って国内に AGX を持ち込んだものがいたのだとするなら、そいつがワクチンを手に行っている可能性はある・・・

梯鳥 そうだな。情報、有り難う。

辻 (電話を切ろうとする梯鳥を制するように) 信司。

梯鳥 なんだ・・・

辻 俺もそこに向かう。きっと役に立つはずだ・・・

梯鳥

辻 俺には責任がある。頼む・・・ 何処にいる？ 信司、教えてくれ。

と、携帯を耳に舞台に現れる黒田。それに呼応し、退場する梯鳥と辻。

黒田 宇喜田君？ 黒田です・・・ 千葉大真菌センターからのほっかほかの情報が届きま

した。・・・そうそう。青葉会の連中が罹っていたのは、やはり同一のカビでした。で、そのカビって言うのが・・・ そうです。どうしてわかったんですかあ？ 宇喜田さん、情報早いなあ、もう。で、その情報なんです（誰か人が通りかかったようだ。携帯を覆うように隠し、声を潜める）麻取の方からセンターに・・・ そう、麻取の側から・・・

声を潜め、隠れるように退場する黒田。
見るからに重そうなポリタンクを抱えて現れる松沼。

松沼 カルーセル・パビリオン。もう動かない回転木馬。あの日のようにきらめいて、跳ね回る木馬を見たいのに・・・ 電源自体が繋がっていないんだ。発電機とか動かそうとしたけど、それもダメ。（傍らのポリタンクを示し）こんな風に燃料だって用意したのに・・・ 電気の事ってよく分からない。だって、不思議すぎるもん。・・・ 誕生日に作ったペーパー・カルーセル。紙製の木馬は電気なんかなくても回ったよね、ママ？ ロウソクの炎に煽られて、風のように軽快に走る馬。この木で出来た馬もそれで回るかな。きらきら輝きながら、回るかな・・・

舞台袖から携帯を耳に当て現れる宇喜田。

宇喜田 ・・・ええ。内通者からの情報がありましたので。青葉会要組の若いのが・・・ そうです。死んだ伊沢の子飼いのチンピラとのことですが・・・ いえ、青葉会自体は取引の場所を知らないようです・・・ 梯鳥はすでに動いているんでしょう？ だから、もっと効率の良い方法があるかと・・・ そうですか。分かりました。では、彼らを信じてみることにしましょう。

電話を切り、深いため息をつき、退場する宇喜田。
後方では松沼が足で重そうなポリタンクを倒す。ゴポゴポと咳き込むように流れ出ていく燃料。

オイルが、塗装の剥げかかった木に染みこんでいく。乾燥した木が嬉しそうにオイルを飲み込んで・・・ ねえ、これで回るよね。炎の力で回転木馬が回る。楽しげな音楽に乗って、軽快に回る。ママが笑って、私も笑って、みんなが笑う・・・ 木馬が回る。オレンジ色に瞬きながら・・・ それを見ながら私も回る・・・ 今夜は最後の夜。だって、お金を受け取っても、もう渡す葉なんかないんだから・・・ だから、これが私からの最後のプレゼント。回る回転木馬・・・

ゴポゴポと咳き込むように流れ続ける燃料・・・
ゆっくりと暗転していく舞台。

14. 月夜の村山遊園／取引ではなく敵討ち／もう一人の侵入者

暗がりに身を隠すように、アタッシュケースを手に現れる青葉会要組の川崎翔。二人のちんぴら（木田、江口）も川崎を追い登場する

川崎 （アタッシュケースを手で叩き）いいか、木田、江口。この中には金なんか入ってねえ。俺が取引してる間に、隙を突いて・・・

木田 翔さん・・・

川崎 取引はこれで最後。上からもそう言われてる、「手をひけて」・・・ だから、これで仕舞にするんだ。

江口 でも・・・

川崎 沢田。伊沢さんが死んじゃったのは、何故だ？ どうして海斗が同じ病気で・・・ あの女がやったにちがいねえだろ？ 海斗が言う「眼帯女」を、殺るしかねえんだ。俺たち仇取るんだろ？ 伊沢さん殺した女のタマ取るしか、伊沢さんの無念を晴らす方法はねえ。海斗がここにいたら、絶対俺と同じことを言うはずだ！

木田 でも・・・

川崎 いいか。弁護士先生の須賀さんに連絡があったそうさ。海斗が相当危ねえ状況になってるって・・・ 海斗も伊沢さんと同じように死ぬ。眼帯女の所為でな。

木田 でも、もし、武藤組のヤツらがまわり固めてたら・・・

川崎 海斗からの話だと、それはねえ。ヤツは一人きりで現れるはずだ。そのはずなんだが・・・ （と、アタッシュケースを空け、拳銃を取り出す）

木田 翔さん。これ、まさか内緒で・・・

川崎 んなわきゃねえだろ。（ウソついてます）

江口 ヤベえよ。絶対ヤベえよ・・・

川崎 江口。ビビって、手前の足撃ち抜くんじゃねえぞ（と、江口に銃を渡す）

江口 （受け取るが、泣きそう）俺、銃なんか・・・

川崎 お前は俺の後ろで銃構えてればいいだけだ。なっ？ 腹据えろ、江口。（と、木田に向き直り、銃を放る）ほら、木田。

木田 （危なっかしく受け取って）危ね一、翔さん・・・

川崎 （拳銃を一挺ベルトの背中に刺し、もう一つを右手に持って）さあ、突っ込むぞ、ついてこい。

と、退場する川崎。後を追い退場する、木田と江口。

舞台袖に現れる南。

南 （襟元のマイクに向かい）南正面ゲート。車で乗り付けた三人は、やはり青葉会。携帯の明かりで顔が見えた。渋谷の例のあれでぱくられた川崎翔だね。工事前パネルゲートから園内に侵入。

梯鳥 そうか・・・

南 梯鳥さん・・・
梯鳥 なんだ？
南 重要な追加情報がひとつ。ヤツらみんな拳銃を持ってた。これって単に取引にやって来ましたって気配じゃないね。
梯鳥 分かった。他の気配は？
南 ヤツら以外の気配はない。
梯鳥 南、後方から追跡しろ。決して気付かれるな。
南 了解。（と、拳銃のコッキングピースを引き、退場）
梯鳥 桧山、聞こえたか？ 車（キャラバン）を南正面ゲートに移動。

桧山と梶井が飛び出してくる。

桧山 （襟元のマイクに向かい）分かったわ。
梯鳥 ヤツらの車から適当な距離を取り駐車しろ。
梶井 なんか、デンジャラスな感じになってきたな。
梯鳥 いいか、ヤツらはやる気だ。俺たちがヤツらを取り逃がした場合、そちらで抑えてもらうことになる。お前、銃を持ったことは？
桧山 あるわよ。自信過剰になるほど上手くはないけどね・・・
梯鳥 頼もしいね・・・ 梶井さん。志穂から連絡は？
梶井 ドウカティ（バイク）すっ飛ばして、こっちに向かっているって。
梯鳥 この状況を梶井さんの方から志穂に伝えておいてくれ。
梶井 了解。
桧山 とりあえず、所轄にも連絡入れとくか。さてと、どんなウソつけばいいんだか・・・

と、桧山と梶井が困った顔で見合いつつ、退場する。
入れ代わりに現れる、剣崎。

剣崎 梯鳥。
梯鳥 今どこだ？
剣崎 中央広場、東よりの木の陰だ。回転木馬の見える位置。でも、ほんと、「瓢箪から駒」ってやつだな。本当に現れるとは思わなかったよ。園内の東側のチェックは終了。人の気配も怪しいものも見つからなかった。まあ、月明かりの中、闇に紛れての捜査なんで、万全とはいえないが・・・

と、他方に一瀬が現れる。

一瀬 西側のチェックも終了。園内に人の気配無し。
梯鳥 地下通路への音響センサーは？
一瀬 通路壁面に設置済み。地下で大人数の動きがあれば、検知できるはず。
剣崎 さすがに地下通路までは探索できず、か・・・

梯鳥 もうすぐ時間だが、松沼は何処から現れると思う？
一瀬 外の連中からの連絡がないところを見ると、園内にいるんじゃないかな・・・
剣崎 とすれば、地下通路のどこか・・・
梯鳥 毅、回転木馬に向かえ。俺も北側から接近する。位置に着いたら連絡しろ。南からの連絡では、園内に侵入した人数は3名。取引時刻まであと30分。決してヤツらに存在を悟られないよう注意しろ。
一瀬 了解。(と、退場)
剣崎 梯鳥。
梯鳥 なんだ？
剣崎 相手は三人。俺たちでどうにか出来ると思う。でも、松沼の確保どうする？ 松沼はAGXを持っている・・・
梯鳥 確かに不用意に近づくことは出来ない。
剣崎 ぎりぎりまで様子を見る。そう言うことでいいか？
梯鳥

梯鳥と剣崎、退場する。
と、舞台後方の暗がりに松沼が立っているのが分かる。

松沼 見て、今夜の月は明るいわ。秋の月明かりは黄みを帯びて、淡く、木馬の陰から見るそれは、紙で作った回転木馬のロウソクの明かりのようで・・・ 私が頭を揺らすと、その光も揺れる。回る、回る、回転木馬・・・

と、アタッシュケースを手に現れる川崎。

川崎 青葉会要組の川崎だ。取引に来た・・・ 出てこいよ。
松沼

一歩足を踏み出し、明かりの中に入る松沼。回転木馬の影が射している・・・

川崎 お前か？(アタッシュケースを突き出し)カネは持ってきた。1,000万だ。さあ交換といこう。
松沼 (上空を見あげ)今夜は月が綺麗ね・・・
川崎 月？(鼻で笑い)なんなんだよ、一体。なあ、カネは持ってきたんだ。エンジェル・バイトは何処だ？
松沼 ここまで持ってきてよ。
川崎 なんだったって？
松沼 だからお金。ここまで持ってきてよ。
川崎 お前がここまで来い。
松沼 嫌よ。私はここが好きなの。月の明かりの角度がとても素敵だから・・・ 回転木馬の影が揺れる。光の中で影が回る・・・ ねえ、今夜、この木馬が回るのよ。

川崎 なに言ってるんだ？ こんな小汚ねえ木馬が動くかよ。壊れてんのか、お前？ とにかくエンジェル・バイトを持ってここまで・・・

松沼 (決して強くないが、川崎の言葉を遮るように) もうないの。

川崎 はあ？

松沼 エンジェル・バイトはもうない、と言ったのよ。

川崎 なんだって？

松沼 前回渡したのが最後・・・

川崎 ふざけてんのか、お前・・・

松沼 ふざけてないわ。エンジェル・バイトはないの。でも、これがあるわ・・・

右手を顔の前まで持ってきて、手のひらを上にして開く松沼。
それを見て拳銃を松沼に向ける、川崎。

川崎 動くな！

松沼 怒った？

川崎 怒っちゃいねえよ。(アタッシュケースを空けて示す) 俺だってカネは持ってきてねえ。(言い切り、空のアタッシュケースを松沼に向け放り投げる)

松沼 そうなの・・・ でも、いいよ。お金はいらないわ。これはサービスだから・・・ エンジェル・バイトは使ったら無くなっちゃうけど、これは違うの。使えば使うほど、増えていく・・・

川崎 それが、カビか？

松沼 カビ？ なんのこと？ (と小首をかしげる) これは緑という名の・・・

川崎 動くな！ 木田、江口！

呼ばれて現れる木田と江口。銃口を松沼に向けている。

梶井 (音声のみ) 梯鳥、安岡とさくらちゃんが到着した。

梯鳥 (音声のみ) さくらも？ なんで・・・

安岡 (音声のみ) あんたが思ってるほど、さくらはか弱くはないよ・・・

梯鳥 (音声のみ) 志穂、光増感型のスターライトスコープは持ってるな？ 拳銃を持った要組3名は、中央広場、回転木馬の南側にいる。中央広場の東南に建物があって、その非常階段から、広場全体が見渡せる。狙撃ポイントとして最適だ。すぐに移動して待機しろ。

川崎 海斗が言った。眼帯女に赤い粉を吹きかけられたって。それでおかしくなって。今、海斗はベッドの上だ。その粉が、それってわけか・・・

木田 それだけじゃねえ。伊沢さんが死んだのも、その粉の所為だろ。

松沼 死んだ？

川崎 そうだ。カビに感染してな。

松沼 (赤い粉を見つめて、独りごちる) これは生きている。そして、その命が死を呼ぶ・・・

川崎 動くなって言ってるだろ。
梶山 (音声のみ) 正面ゲートに車。一人の男が園内に侵入。
剣崎 なんだって？ 誰なんだそいつ？
梯鳥 (音声のみ) 一人？ 青葉会か？
梶井 (音声のみ) 不明。
梯鳥 (音声のみ) 梶井さん、そいつを追え。南、聞こえるか？ 後方に注意しろ！
江口 お、俺たちは取引に来た訳じゃねーんだ。敵討ちさ。伊沢さんの、そして海斗さんの
な・・・
松沼 敵討ち？
川崎 お前もそれを吸い込め。そして、海斗と同じようにうなされ、伊沢さんと同じように
死ぬ。いや、もっとひどい死に様でくたばるんだ。赤い粉を吸い込んだお前が俺に銃
弾で踊る。絶対にすぐには殺さない。痛みにもだえ苦しみながら、真っ赤になって、
ゆっくりと死んでいくんだ・・・ さあ、吸い込め！

川崎、怒りにまかせ、松沼の足下に向け発砲してしまう。その発砲に突き動かされた
ように、鳴り響く威嚇射撃の音。要組の三人が一瞬身をすくめる。と、拳銃を高く掲
げ、飛び出してくる一瀬。

一瀬 銃を捨てろ。関東信越厚生局麻薬取締部だ。おとなしく銃を捨てるんだ。
木田 麻取！？
一瀬 真弥ちゃん、それを吸い込んでじゃダメだ！

と、舞台袖からちよろっと出て来る剣崎。

剣崎 毅君が勇み足。どうする、梯鳥？
一瀬 青葉会要組、川崎翔。エンジェル・バイト取引の現行犯で・・・

と、江口が怒鳴り声を上げて、一瀬に向けて銃を乱射する。その一発が偶然にも一瀬
の拳銃に当たり、吹っ飛ぶ拳銃。「危ねえ！」と叫び、毅を守ろうと飛び込んでしま
う剣崎。江田に一発お見舞いするが、弾丸は江口の足下を跳ねただけ・・・ 仁王立
ちになった江口の銃口が剣崎の眉間を狙っている。
同時に飛び込んでくる梯鳥。川崎の二丁拳銃で、その銃口を梯鳥に向ける。川崎の眉
間に銃口を向けたままの梯鳥。木田の銃口も梯鳥に固定されている。

川崎 グッジョブ、江口。(梯鳥に) 銃口、こっちの方が多いんですけど・・・ 銃を捨て
てもらえませんか？
梯鳥 嫌だといったら？
川崎 木田。眼帯女を撃て！

木田、銃口を松沼に向け、引き金を引こうとする。

梯鳥 (制して) 待て。分かった。銃を捨てる。(と、銃口を外し、銃を地面に置く)
劍崎 梯鳥！
梯鳥 言うとおりにしろ。
劍崎 (渋々、銃口を外し、銃を地面におく)
江田 ヤベえよ、川崎さん。麻取だろ・・・ どうするんだよ・・・
川崎 江田、泣き言いつてんじゃねえ。お前、麻取撃っちゃったんだぜ、既に・・・ もう引っ込みつかねえよ。(梯鳥に) 跪け。跪くんだよ。
梯鳥 (跪く)
川崎 木田、この麻取の旦那を見張れ。
木田 (跪いた梯鳥の首筋に銃口を当てる)
劍崎 止めとけ。お前ら、これ以上やったら・・・
川崎 黙れ！(一方の銃口を松沼に向け) 眼帯女。早く吸い込めよ、赤い粉・・・
松沼 吸い込んでも、死んだりしないわ。これは身体の中に根付き、ゆっくりと増えていくだけ・・・
一瀬 止めるんだ、真弥ちゃん！
川崎 るせえ！ いいから早く、吸い込め(銃口を松沼の方向に向けて、一発撃つ)。

松沼、手のひらの赤い粉を自分の頭上に吹き上げる。きらめく真っ赤な蛍光。
そして、それをゆっくりと吸い込んでいく・・・

一瀬 真弥ちゃん！
川崎 いいねえ。いい吸いっぷりだ。
松沼 折角の贈り物だったのに・・・ そうそう。今夜はもう一つのプレゼントがあるの。木馬が回るのよ・・・
川崎 そうか、木馬が回るのか・・・ (笑って) ほんと壊れ方が半端ねえなあ・・・(と、急に無表情となり) なあ、眼帯女、面倒くせーから、ソッコーでくたばれ！(と、松沼に向け撃つ)。
梯鳥 (マイクに向け) 志穂！

切り裂くような弾効の飛来音。川崎の手から、拳銃が吹き飛ぶ。
動揺する要組の3人。
梯鳥、地面におかれた銃に飛びつき、反転し木田の喉元に銃口を向ける。
劍崎、江口に銃口を向ける。

梯鳥 銃を捨てろ。ライフルがお前達を狙っている。これ以上抵抗したら容赦しない。警告ではない。(マイクに向かい) 志穂、今度は確実に脳天をぶち抜け。
安岡 (音声のみ) 出来るか・・・ でもいい「脅し」か・・・
木田 川崎さん・・・
川崎 銃捨てるんじゃねえ。捨てたら終わりだぞ・・・

剣崎 もう終わってるんじゃないか？ なっ？ もういいだろ。諦める・・・

銃を捨て、跪く木田、江口。

川崎 手前ら、諦めるんじゃない・・・

江口 だって、脳天ぶち抜くって・・・

川崎 フカシに決まってるだろ、ばか！

剣崎 川崎。お前も諦める・・・

梯鳥 (川崎に銃口を向け) 東尾海斗はまだ生きている。当然回復の可能性だってある。その女を殺したところで、彼を救うことにはならない。

川崎 うるせえ！

剣崎 熱くなるなよ。頭冷やせ・・・

梯鳥 (川崎に銃口を向けたまま、マイクに) 南、園内への侵入者は？

南 (音声のみ) 未だ補足できず。

梯鳥 梶井さん。

梶井 (音声のみ) 見失った。だが、そっちへ向かっているのは確かだ。

梯鳥 志穂、スコープで確認できるか？

安岡 (音声のみ) スコープからは確認できず。

剣崎 一体誰だ？ 敵か？

梯鳥 分からない・・・

麻木 (音声のみ) 梯鳥さん・・・

梯鳥 さくらか？ どうした？

麻木 (音声のみ) 男を発見。回転木馬の北側、50m 付近。志穂さんの狙撃ポイントからは死角になってる。

梯鳥 お前、志穂と一緒にだったんじゃない・・・ 南、梶井さん、木馬の北側へ逃げ！

川崎 (急に狂ったような笑い声を上げ) はははは・・・ なんなんだよ、一体。なあ、脳天ぶち抜くなら早くやれよ！ (と、松沼に向かいダッシュし、後ろに隠れるように羽交い締めにし、銃を首もとに向ける)

一瀬 真弥ちゃん！ (と松沼に向け駆け出す)

剣崎 (一瀬を制し、冷静に) 近づくな。

川崎 早く撃てよ、してどうした！ でも俺は絶対に一人じゃ死なないぜ。なあ、江口、そうだろう？ このチキン野郎！

と、川崎の銃口が江口に向き、発砲される。脳天を撃ち抜かれ、どうと倒れる江口。

剣崎、川崎に銃口を向けるが、松沼を盾にしているため、撃つことが出来ない。

「ひいっ」と悲鳴を上げ逃げだそうとする木田。川崎、木田に向かっても発砲する。その盾になる梯鳥。川崎に銃口を向けるが、やはり松沼が盾になっており、撃つことが出来ない。

梯鳥 (マイクに向け叫ぶ) 志穂！

安岡 (音声のみ) 無理だ。角度が悪すぎる。
梯鳥 川崎、もう止めろ。これ以上・・・
川崎 うるせえ。こうなった以上、どうしようもねえだろ。
松沼 そうね、どうしようもないわね・・・

俯いていた松沼の唇から、不意に漏れ出す言葉・・・ 先ほどの騒ぎで、松沼の眼帯はどこかに吹っ飛んでしまったようだ。狂気を一切感じさせない冷静な口調である。ただ、下を向いているので、その表情はうかがい知ることは出来ない。

松沼 ここで終わりにしましょう。
川崎 なんだって？
松沼 だから、貴方もここで終わり。私にとっても今夜が最後の夜なの。回転木馬が回るといったでしょ。ペーパー・カルーセル。紙で出来た回転木馬。私はロウソクの炎を受けて回る紙の木馬。私はそうして回ってきた。この誰かが作り上げた世界の中で、ずっと回り続けてきた。私は回る。ロウソクの明かりを受けて、オレンジ色に瞬きながら・・・

いつの間にか松沼の手に握られたジッポー。そのフタがカチリと音を立てて開かれる。

川崎 何する気だ？
松沼 この木馬を回すのよ。炎の力を借りて・・・ 炎を受けて木馬が回る。そして・・・ やがて木馬は燃える・・・
一瀬 (眩くように言葉を継ぐ) オレンジ色の炎を上げながら・・・ どんどん炭黒くなって灰になる・・・
松沼 そして私の思い出も黒い灰になる・・・
一瀬 真弥ちゃん。ブログは君が、君のことを思うファンのために書いたんだろ。俺はそれを見た。そして、真弥ちゃんが活着ているのを確信した。それは俺だけじゃなく・・・ ママは無くなっちゃったけど、真弥ちゃんは一人居やない。簡単に燃え尽きる紙で出来た木馬なんかじゃない・・・
松沼 ...暗闇に抱かれて、私は微睡む。漆黒の木馬にまたがり、私は揺れる・・・

台詞を呟きながら、ゆっくりと顔を上げていく松沼。ジッポーライターを持った手も同時に持ち上げられていく。台詞の言い切りで正面に向けられた顔。

眼帯に隠された瞳。それは真菌感染により真っ白に白濁している。ただ、その表情に狂気の気配は微塵もなく、ただ深い悲しみだけがある・・・ その表情が、白濁した瞳が背景のスクリーンにも大きく映し出される。

一瀬 真弥ちゃん！
川崎 (白い瞳を凝視し) て、手前・・・ 既に感染してやがったのか・・・

川崎の言葉が言い終わる前に、ジッポーのヤスリが擦られる（←裸火厳禁なので、ギミックが必要か）。と、後方に放り投げられるジッポー（←手品で使われる「引きネタ」を使って、振り上げられた松沼の手の中で瞬間的に消失する様にする）。炎を揺らめかせながら、弧を描き飛んで行くジッポーの映像。回転木馬の尾椅子を吸った木の床にカランと着地する。一呼吸置いて、後方のスクリーンが爆音と共に燃え上がる。

「真弥ちゃん！」と叫び、炎の中に飛び込もうとする一瀬を、剣崎が全身で止める。パニックになった木田が激突し、銃を落としてしまう梯鳥。木馬から転げ落ちてきた川崎が、偶然にもその梯鳥の前に転げてくる。

川崎 （梯鳥と木田に銃を突きつけつつも、炎の中の松沼に向かい）手前だけで焼け死ね、馬鹿女。（と、梯鳥を見つめ）退けよ、麻取の旦那。もう一羽のチキン野郎を始末しなきゃならねえんだ・・・

腰が抜けパニックになった木田を、盾になって盾になって守る梯鳥。

川崎 退け！
梯鳥 （マイクに向け叫ぶ）志穂！

川崎の引き金がまさに引き絞られたその刹那。一発の銃声。肩を撃ち抜かれた川崎がコマのように回転しようと倒れる。

「松沼、炎から飛び出せ！ 松沼!!」と叫び、松沼を救おうと、川崎の身体を飛び越えて炎の中に飛び込もうとする梯鳥。

と、一人の男が松沼を抱えて飛び出してくる。辻である。

梯鳥 撃つな、剣崎！
辻 （松沼を地面に下ろし、火傷の具合を確かめて）ちょっと衣服は焦げてるが、大丈夫そうだ。

梯鳥 ……ミックか？
辻 ぎりぎり間に合った。responsibility…俺には責任があると言ったろう？ 感染症用の特別救急車の手配を・・・

梯鳥 （マイクに）桧山、特別救急車の手配を！
剣崎 知り合いか？
梯鳥 （頷く）それよりも川崎と木田を確保しろ。
剣崎 毅。木田にワッパを！

肩を押さえてうめいている川崎、駆け込んでくる南と梶井。

南 みんな生きてる。っていうか、一体何が何だか・・・
梶井 梯鳥。追ってた男って言うのは？

梯鳥 敵ではない。ミック。マイケル辻。元アグリバイオ社研究員、AGXの制作者。
梶井 あんたがミックか・・・
梯鳥 (ふと、気付いて) さくらは？ 一緒にミックを追っていたんじゃ・・・

と、炎の向こうに立っている麻木に気付く梯鳥。
麻木は拳銃を構えたままの姿で固まっている。

梯鳥 さくら・・・
麻木 (呆然として) だって、この突然の火柱で志穂さんの光倍増管が組み込まれたスターライトスコープは飽和して、使い物にならないはずだもん。志穂さんには撃てなかった。だから私が撃つしかなかった・・・ 梯鳥さん。私、人を撃った。初めて人を撃った・・・

梯鳥 (近づいていき) さくら・・・
麻木 折角のイタ飯の予約をキャンセルしたくなかったから・・・ キャンセルしたくなかっただけだから・・・

涙が頬を伝い始める。身体から、力が抜けへたり込む麻木。駆け寄る梯鳥。

梯鳥 (優しく麻木の肩に手を置き) さくら・・・

と、松沼がゆっくりと手を挙げ、辻の腕を掴む。

松沼 (眩くように) ねえ、木馬は回ってる？ 私の木馬は・・・

辻がその言葉を聞き取ろうと顔を寄せる。うっすらと目を開く松沼。辻の顔をのぞき込み、眩く・・・

松沼 私はまた戻ってきたの？ それともすべてが夢・・・

と、激しく咳き込む松沼。口を自らの手で押さえるが、その指の間から大量の赤い粉が吹き出される。真っ赤な蛍光を放つ粉。それを吸い、激しく咳き込む辻。

梯鳥 ミック！

辻 (咳き込みながらも、梯鳥を制して) 近づくな！ 大丈夫だ。ははは、俺としたことが・・・ (ポケットからマスクを取り出し) こうして感染防止用のマスクを持ってきたって言うのに・・・ ははは・・・ carelessly・・・ How stupid I am!
ははは・・・

肩を振るわせて、力なく笑う辻。その背後で未だ燃え続ける回転木馬。
遠くから近づいてくるサイレンの音。ゆっくりと舞台が暗くなっていく中、舞台に栓

山と安岡が合流して来たことが分かる。シルエットとなった全員が、静止したまま辻を見つめている。そして、舞台は完全に暗転する。

本シーンはおもはや演劇的表現の限界を超えているのかも知れません。極めて挑戦的過ぎです。うーん。。

なお、〈音声のみ〉と表示されている台詞は、実際には音声だけではなく、ブライアン・デ・パルマ風「分割画面」のテクニックを駆使し、極めて瞬間的な「フラッシュバックに近いカットバック映像」を投影して表現したいと考えています。音響イメージは、崩壊直前の危険な硝子細工のような「凜として時雨」である。それが大音響で鳴り響く中、圧倒的な疾走感でシーンが展開し、そして爆散したかのように終焉する・・・そんな感じなんです（ずっと、「凜として時雨」を聞き続けながら書いていたからってただけだね）。

15. 後始末は俺たちが・・・／到着しない救急車／貪欲な薬

燻り、煙を上げている回転木馬を背に、桧山が座り込んで。そこに現れる剣崎。

桧山 現場検証は進んでる？

剣崎 ポチポチね。(桧山に錠剤のようなものを渡し) はい、これ。

桧山 なんだ？

剣崎 ミック辻がくれた毒消し。カビ毒素の結合剤、グルコマンナン。気休めぐらいにはなるかもと言っていたが・・・

桧山 飲んだのか？

剣崎 いや。注射だけじゃなく、薬全般が嫌いなんだ。

桧山 そうか。(と、剣崎に返す)

剣崎 まあ、そんな鬱ぎなさんなって。エンジェル・バイトの現物の応酬がないってことで、今回の後始末は俺たちって事で仕方ねえだろ？ その方が穏便だと思うぜ・・・

桧山 ねえ、不思議に思わない？

剣崎 何が？

桧山 今回のエンジェル・バイトの横流しがけど、天宮が後ろで糸を引いているもんだとばっかり思ってた。カビをトレーサーとして、青葉会のシャブの流通経路を探る目的とかで・・・

剣崎 その推理は案外的外れじゃないんじゃないかな。とにかく、松沼真弥というすべての謎を解く鍵が確保できたんだ。真実は彼女の口からゆっくりとつむぎ出されていくことだろうね。

桧山 そうかしら？ そんな単純な話かな？

剣崎 「現実には君が思う以上に単純に出来ている」って言ったのは、お前じゃなかったっけ？

桧山 言っただけそんなこと？ とにかく、気になっているのは、どう考えても天宮達が関係している事件だって言うのに、松沼真弥の回収劇に表面上一切絡んでこなかったと言う事実。宇喜田優どころか、懇ろになってる武藤組の影すら感じられなかった。何故？

剣崎 横流しされたエンジェル・バイトは推定4万から5万錠、ヤツらにとって見れば端パイって事で、わざわざ・・・

桧山 それならいいんだけどね。「現実にはあなたが思うほど単純には出来ていない」かもよ。この事件には裏が、隠された真実があるんじゃないかって・・・

剣崎 そうかねえ・・・

桧山 例えば、既にこの世には存在しないと思われていたエージェント・グリーンを何故松沼が持っていたのか？

剣崎 それは、松沼が捕まっていた天宮のところにそれがあったからだろう？

桧山 そうかも。じゃあ、同じ様な質問を繰り返すわ。では、天宮が何故エージェント・グリーンを持っていたのか？ また、何故持っていなければならなかったのか？ 答え

られる？

剣崎

桧山 確かに松沼真弥を確保できたことは一歩前進と言ってもいいわ。でも、それはまた新たな事件の始まりにしか過ぎないような気がしてね。エージェント・グリーン、その制作者のミック辻 . . .

剣崎 繋がる先はコロンビア . . .

桧山 そうよ。(と、唐突に桧山の携帯が鳴る。桧山それに出て) はい。桧山です . . . ええ、感染者である松沼真弥を乗せた特殊救急車は2時間も前に . . . そうですか。ご連絡有り難うございます。到着の連絡がありましたら、またお電話下さい。では . . . (と、携帯を切り、遠くを見つめる)

剣崎 どうした？

桧山 (怪訝そうな顔で) 松沼真弥とミック辻を乗せた救急車がまだ、新宿の国際医療研究センターに到着していないそうよ。

唐突に暗転する舞台。

暗闇の中にモーター音と生命維持装置が発するパルス音が響き始める。

ゆっくりとスクリーンが明るくなっていく。投影されている映像はオレンジ色のものがゆっくりと回転しているような抽象的な映像。

その映像にシルエットとなって二人の人物が並んで腰掛けているのが分かる。

腕に輸血セットを付けた松沼。そして、注射器を手にした辻である。

松沼 (目を覚まし) オレンジ色の光が回ってる . . . 木馬が回っているの？

辻 いいや。君が見ているのはペリスタ・ポンプだ。採血用の . . .

ピントが甘かった映像のピントが合ってくる。それは採血用のペリスタ・ポンプだ。円形に配置されたシリコンチューブの中を真っ赤な血液が流れている。

松沼 採血？

辻 そう。何ヶ月ぶりになるかな？ 言っただろ、君の血は特別なんだって。君のママもそうだったね。君たちは特別な存在だった。遺伝的に . . . 久しぶりなんで、今日はいっぱい取っておこうね。この注射はバソプレシン、強心剤だ。心臓の働きを爆発的に増強する。たとえ君の心が死んでも、心臓を動かし続ける魔法の薬。この貪欲な薬の効果により、君は最後の一滴まで、献血することになる . . .

松沼 あなたは、ウソつきだわ . . . ALS 筋萎縮性側索硬化症の治療だと私を騙して、採血し続けた。でも、それは . . . それが分かったから、私 . . .

辻 だから逃げたのか？ いけない娘だね。心底、心配したんだから . . .

松沼 ウソつき . . .

辻 My dear 俺のガキの頃のあだ名を知っているかい？

松沼 ウソつき . . .

辻 Excellent! 正解だ。「ウソつき」。「Liar」さ。

松沼 Liar . . .
辻 Liar, Liar. Pants on fire. Liar, Liar. Hanging from a telephone wire. Sing with me.
一緒に歌うんだ。Liar, Liar. Pants on fire. Liar, Liar. Hanging from a telephone wire.
Liar, Liar Pants on fire, Liar, Liar Hanging from a telephone wire
[うそつき、うそつき／パンツに火が着く／うそつき、うそつき／電話線から吊される]

回り続ける輸血用ペリスタポンプの映像。ゆっくりと暗くなっていく舞台。
響き渡る楽しげな辻の歌声。それに松沼のすすり泣くような歌声が重なって . . .
モーター音と生命維持装置が発するパルス音が劇場を揺るがすほどに大きくなっていき、そして、ぶつたりと切れ沈黙となる。

暗転の中、「TIME/Mobz.」が響き渡る。
舞台は明転し、カーテンコールとなる。

Greed -貪欲- (了)

[Gluttony -暴食- に続く]

SN	Title	pages	page
0	暗闇に抱かれて／流通革命ってヤツ／マニア向けの赤い粉	6	1
1	路地裏の散歩者／「半殺し」が大人のマナー／イタ飯ワイン付きの行方	6	7
2	持ち歩くには重すぎる／ラヴは半端ないっす／カビに殺された？	7	13
4	情報漏洩／ご退職お祝い／「A」で始まるアルファベット5文字	4	20
3	殺されたのはシャブの仕切り役／ます寿司と言え、富山／もう一つの感染例	3	24
5	北軽井沢サナトリウム／純白の花束／求めた「ヲタクカ」	5	27
6	関知しない経路で／生きていたID／赤い粉	2	32
7	特殊検査依頼／すべての謎を解く鍵／特殊なフザリウム	3	34
8	四課一のIT担当／カス情報の中から／真弥ちゃんの裏ブログ？	4	37
9	症例報告書／それは遠慮しておこう／AGXの「しるし」	7	41
10	カボチャとニシン／ぴーすいーあーる／デル・ピエロじゃなくて	5	48
11	一枚の写真／画用紙を上手に馬の形に切り抜いて／意味不明の謔言	5	53
12	特殊な木馬／何かのバグ？／恣意的な解釈	3	58
13	明確な解析結果／開発者の責任／回転させる方法	3	61
14	月夜の村山遊園／取引ではなく敵討ち／もう一人の侵入者	11	64
15	後始末は俺たちが・・・／到着しない救急車／貪欲な薬	3	75